

Nam Jun PAIK

Oct. 07, 2016,

ナムジュン・パイクと仏教思想？

現代美術の世界で、韓国出身の騎手として知られた白南準は、東京大学の美学教室の出身者でもある。その「TVブッダ」などに登場する仏陀は、たんなる欧米向きの東洋趣味にすぎなかったのか？そこには遠距離受像機により異世界への窓といった、隠された仕掛けもあり、電子ネットワークによる全世界同時通信網の実現にむけた、先駆的なメッセージを読み解くことも可能だろう。パイク作品のあらたな可能性を探る試みを、とりわけ華嚴思想との関連から提唱したい。芸術家と親しかった方々からのご回想やご経験に学ぶ機会ともなれば幸いである。

稲賀繁美

国際日本文化研究センター・京都

総合研究大学院大学・葉山



Cageの森・森の啓示 三角形の地所
7mの天井。23丁目、フラット・アイアン・ビルディング;ハンス・ホラインの美術館

テレビ受像機の廃墟、ポンピドー・センター、1982



トリカラー・ビデオ (1982年 ジョルジュ・ポンピドー芸術文化センター)

Photo by Adam Rzepka

地下フォーラムに384台のモニターを並べて、スーラのように大フランス国旗を

出現させ、「まばゆいばかりで魔法のようだ」と評判をとった、Le Monde, dexc. 16, 1982

トリカラー・ビデオ(1982年 ジョルジュ・ポンピドー芸術文化センター)

Photo by Adam Rzepka

Tricolor Video at Centre Georges Pompidou/Musée National d'Art Moderne, 1982



トリカラー・ビデオ(1982年 ジョルジュ・ポンピドー芸術文化センター)

Photo by Adam Rzepka

Tricolor Video at Centre Georges Pompidou/Musée National d'Art Moderne, 1982



ナムジュンは1982年、384台のモニターを使ってポンピ
ドゥー・センター1階の床全体をフランス国旗に仕立て上
げた。

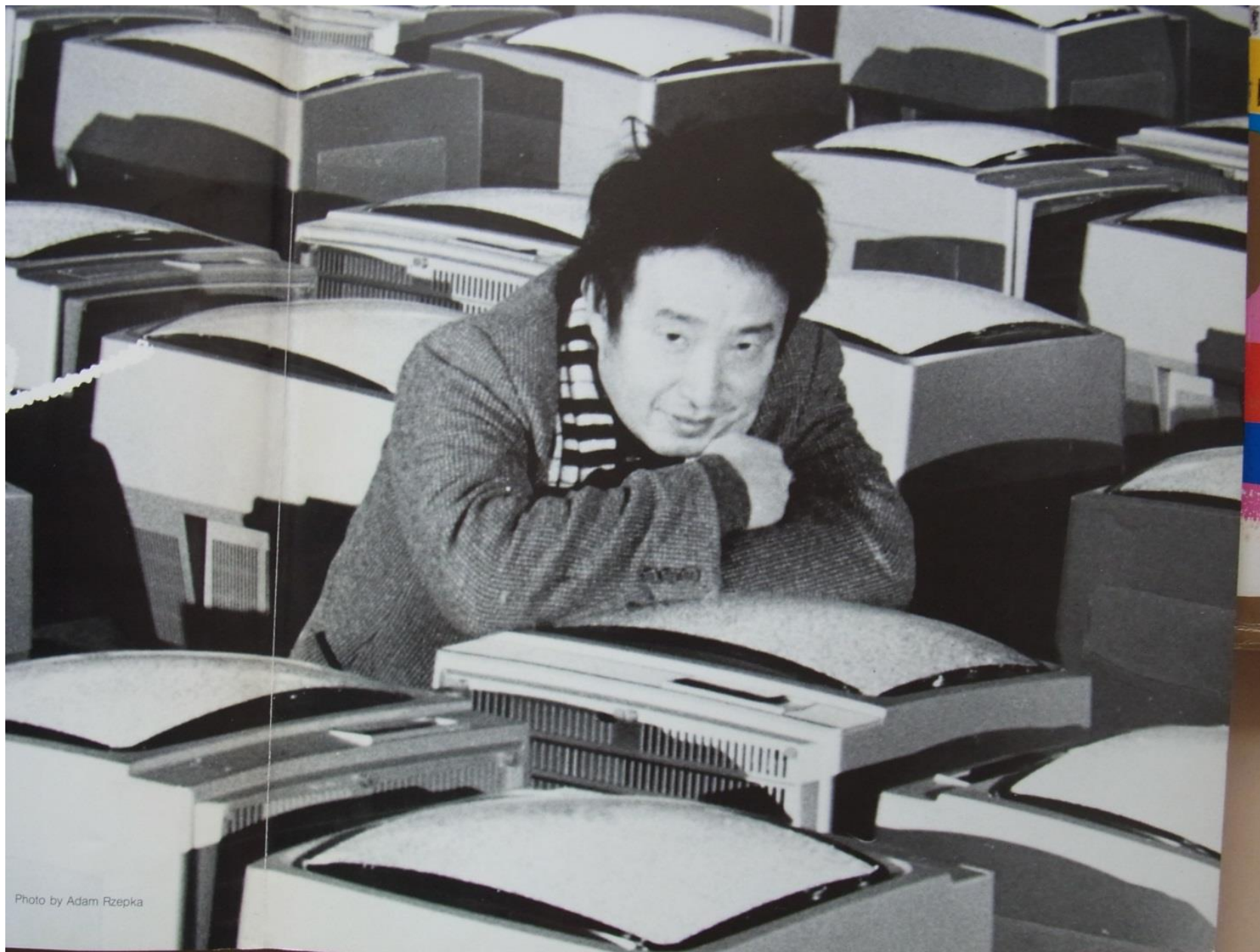
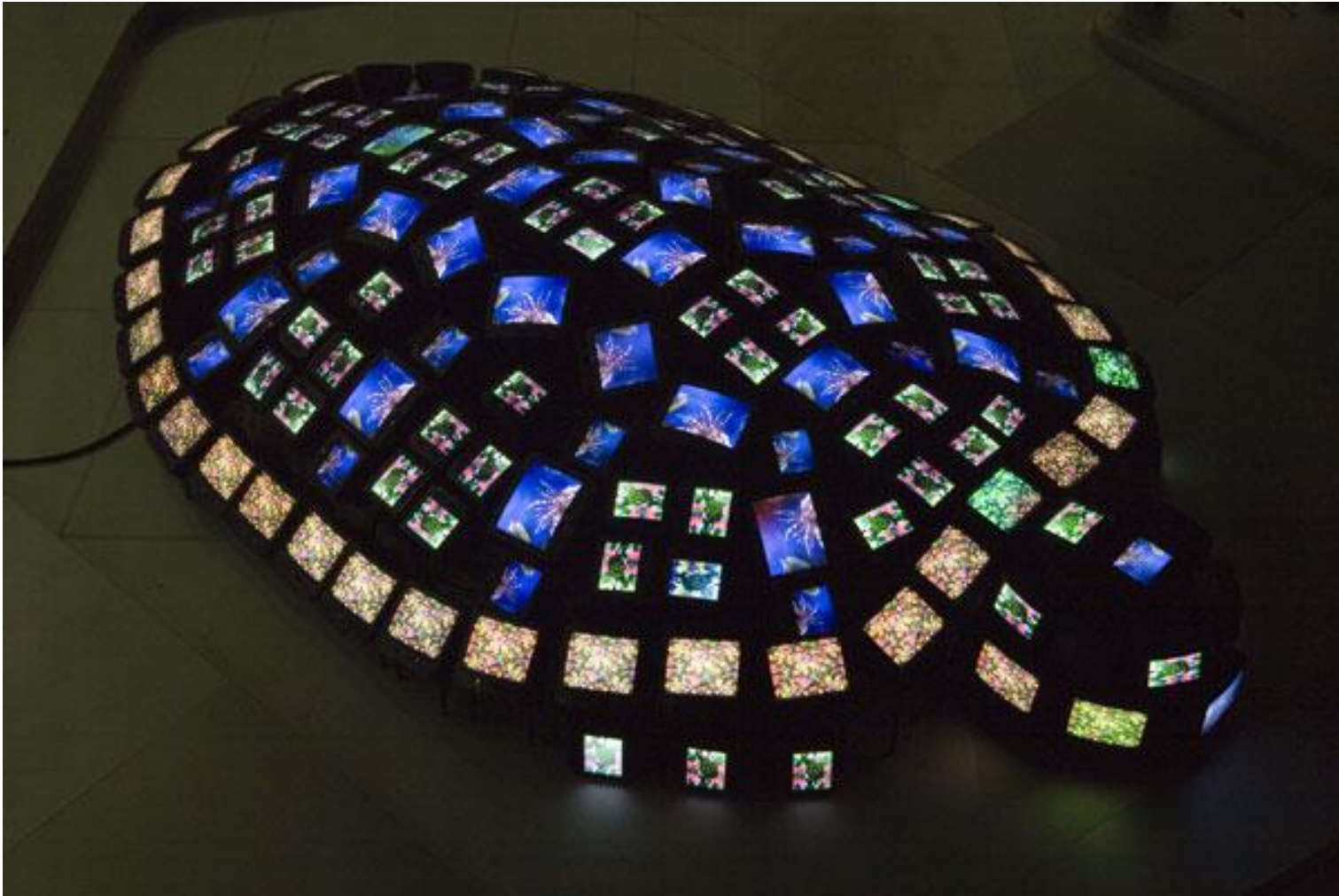


Photo by Adam Rzepka

亀の修辞学



[KBS 특별기획 백남준 展[백남준 비디오 광시곡]] - 관련 이미지 보기



Nam jun PAIK Venice-Turtleship-A
Trial of Mr. Picasso, 1993

Daijong Exhibition of Science and
Technology, 1993

Fractal Turtleship,

<https://www.youtube.com/watch?v=2cCcyo8bu74>

Feedback and Feed Forth Watarium
Museum,





李舜臣率いる朝鮮水軍の亀甲船 名護屋城資料館 名護屋城(佐賀・唐津市)

李舜臣はこの戦いで戦死しますが、韓国では英雄として扱われてると、韓国の人に聞いたことがあります。



大音寺を創建した伝譽上人は、各地で修行を重ねた後、長崎で布教を始めたらしく当時の長崎はキリシタンの



「亀趺」は「きふ」と読む。
語意は、「[名]かめの形に刻んだ碑の台石。転じて、碑の異称。」(日本国語大辞典)
古来、中国では、亀は万年の寿齢を保つ霊獣とされてきた。石で亀の形を作り、その背に碑を載せることで、その碑が永遠に後世に残ることを念じて建てられるのが、亀趺。
多くの場合、行状碑(特定の人物の業績を記した碑)として用いられますが、墓標として使用されることもあります。



一即多、多即一

方寸之間、乾坤之大

Nam Jun-Paik
Turtle, 1993



“Turtle”, an installation piece with 166 television screens that form a turtle. Its grandiose appearance represents longevity and Paik’s thoughts about the future.

<http://seoulspace.co.kr/2016/08/01/the-paik-nam-june-show-commemorates-the-video-artists-10-year-death-anniversary/>

受像機…電磁波の世界



Electronic Opera 01, Boston WBGH, 1968: [わたしは、テクノロジーをさらに正当に憎むために、テクノロジーを使う] David Ross, NJP, Whitney, Catalogue, p.104. 東野芳明、『美術手帳』 1983, 05、pp.155-56

"Nixon TV" by Nam June Paik
(Nam June Paik Art Center)

<http://www.koreaherald.com/view.php?ud=20160727000457>



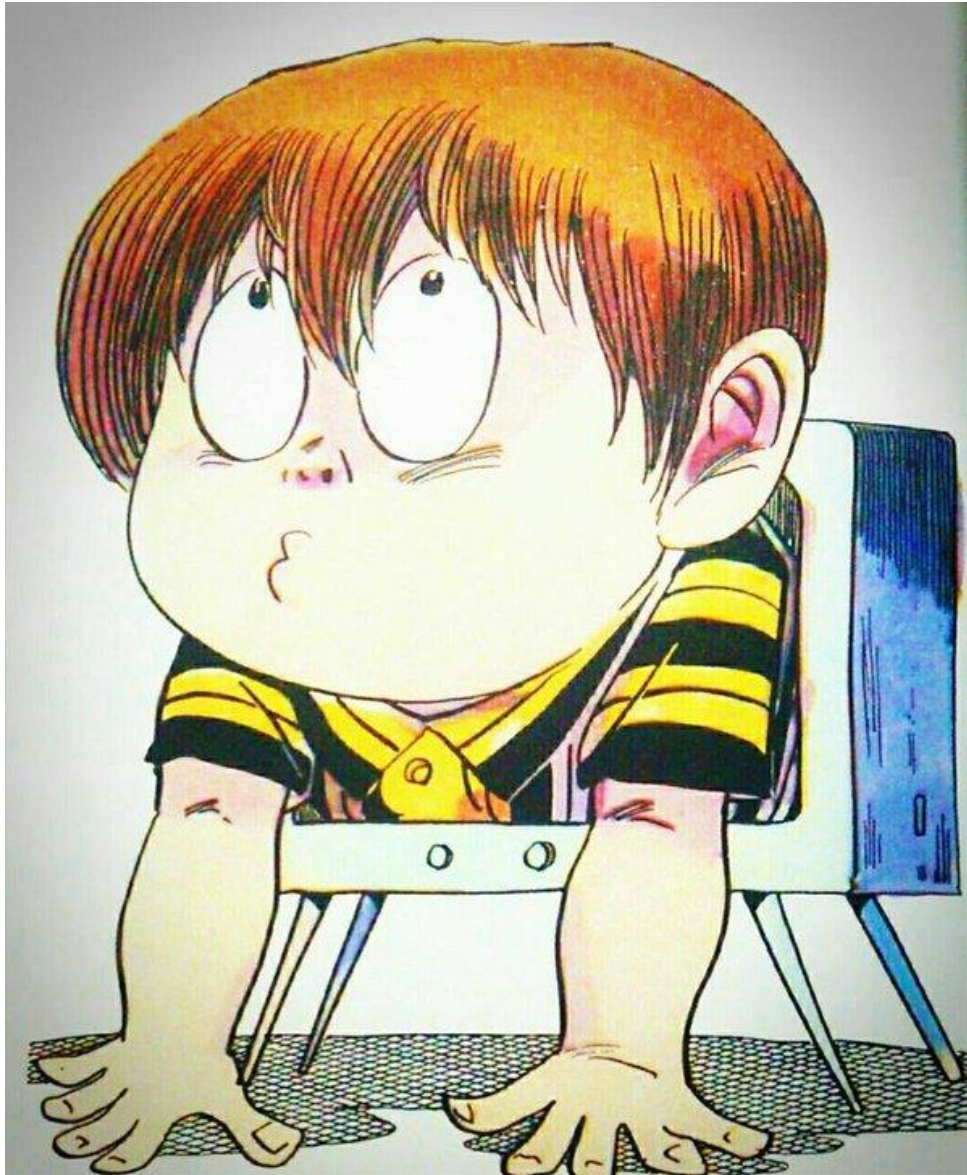
Paik with Magnet TV, 1965 GV. P.51



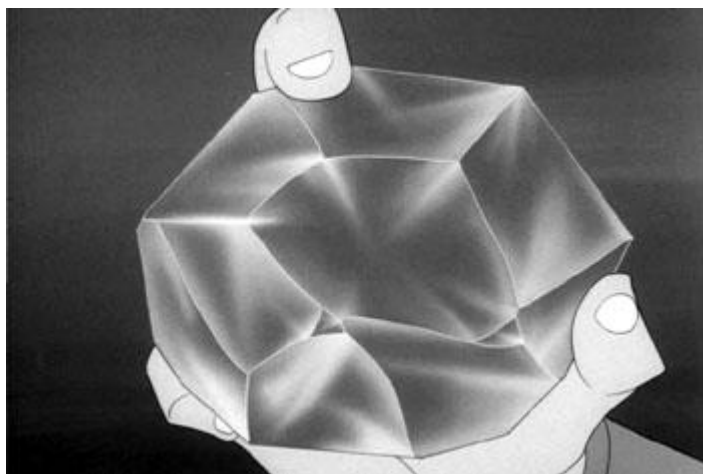
Magnet TV, 1965
Whitney Museum, New York



John Lennon, Yoko Ono, Nam June Paik, Shuya Abe, opening of the Paik exhibition, Galeria Bonino, New York, 1971 © Tom Haar.



- 『別冊少年マガジン』
(講談社)1965年8月
15日 夏休み特大号

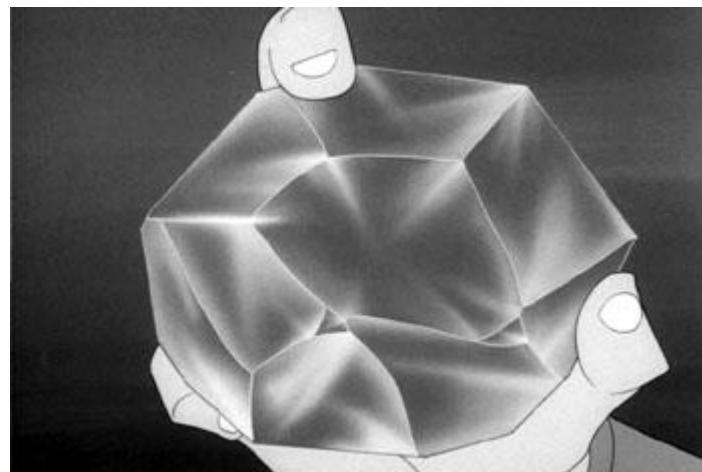


この作品でキーアイテムとなっているのが霊界テレビ。

なぜか通常の霊界テレビとは別にダイヤモンドのような石を本作では使っています。

鬼太郎は途中からトランジスタテレビと呼び方を変えてて、解説にはこの当時小型の持ち運びテレビが登場したとあります。

第1期 地獄流し 第13話
霊界テレビ 水晶球の世界



が、この石。

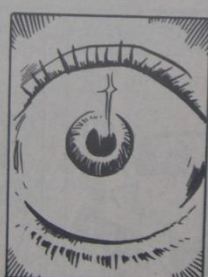
見る角度によって見えるものが変わるって.....

これ「水晶球の世界」という水木作品に出てくる異世界が見える水晶球じゃないですか。

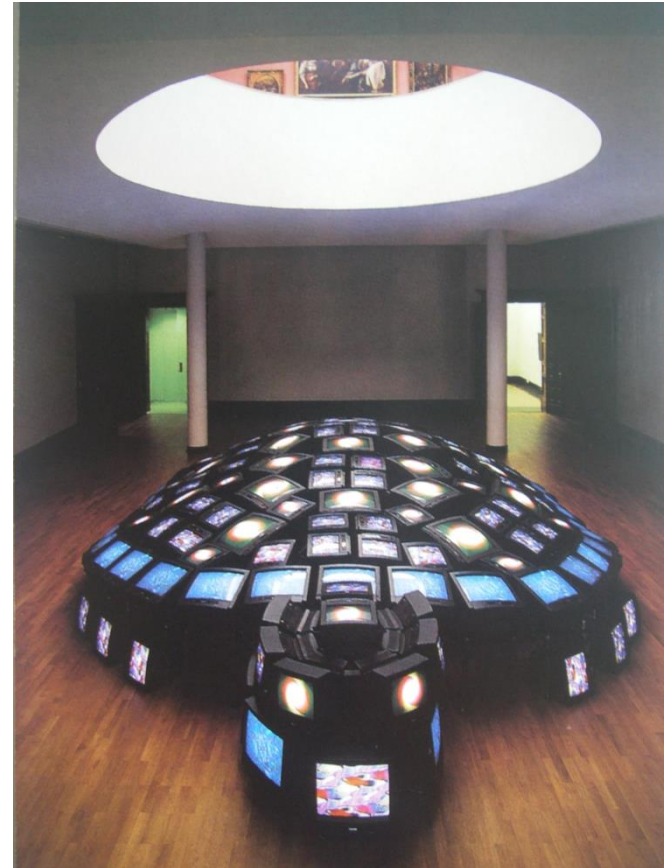
原作では火星じゃないか、みたいな話になってましたが本作では地獄が見えているみたいで。

逆に覗きこまれている目玉は虫ではなくて、地獄の鬼でした。

こうやっていろいろ融合されてるんですね。



水木しげる「地獄流し」
『ゲゲゲの鬼太郎第1巻』73頁
中央公論社





Nam June Paik, «Zen for Head», 1962
Photography | © Nam June Paik

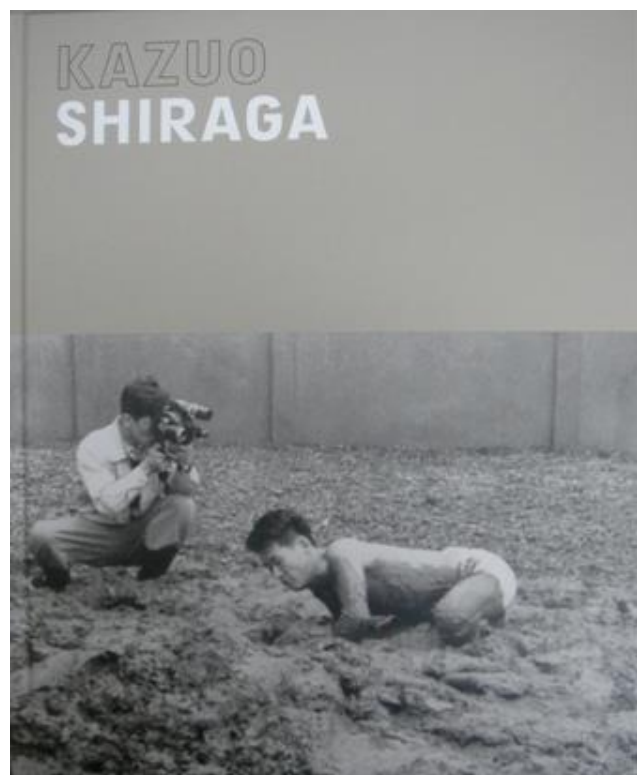


Shiraga Kazuo 1924-2008

W とき忘れもの
第233回企画展
GUTAI from G collection
具体 Gコレクションより
企画監修・石山修武
Mar.15th - Mar.30th, 2013
12:00 - 19:00
Open all days

堀尾貞治 Sadaharu HORIO
松谷武判 Takesada MATSUTANI
白髪一雄 Kazuo SHIRAGA
鷺見康夫 Yasuo SUMI
高崎元尚 Motonao TAKASAKI
上野智祐 Chiyu UEMAE
吉原治良 Jiro YOSHIHARA

GUTAI

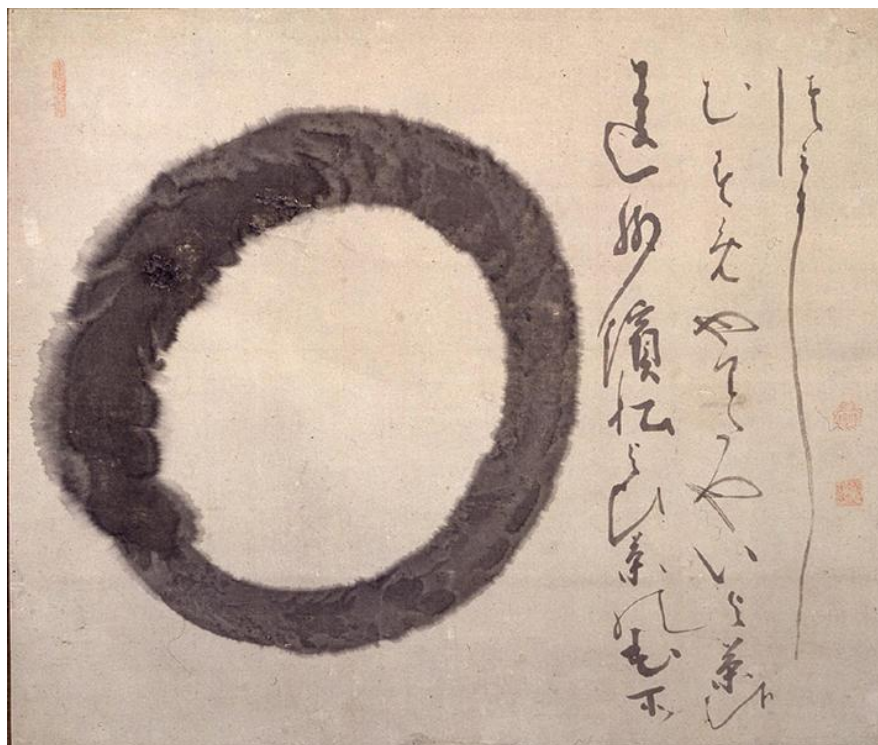




篠原 有司男 & 篠原 乃り子

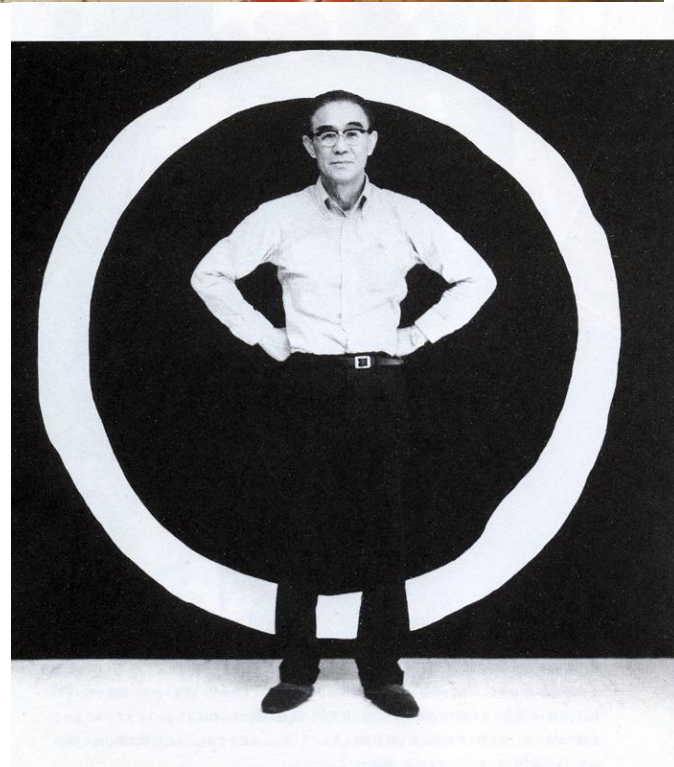
2013年、サンダンス映画祭ドキュメンタリー部門で監督賞を受賞。
2014年アカデミー賞ドキュメンタリー部門にノミネートされた映画「キューティー&ボクサー(CUTIE AND THE BOXER)」。
ザッカリー・ハインザーリング監



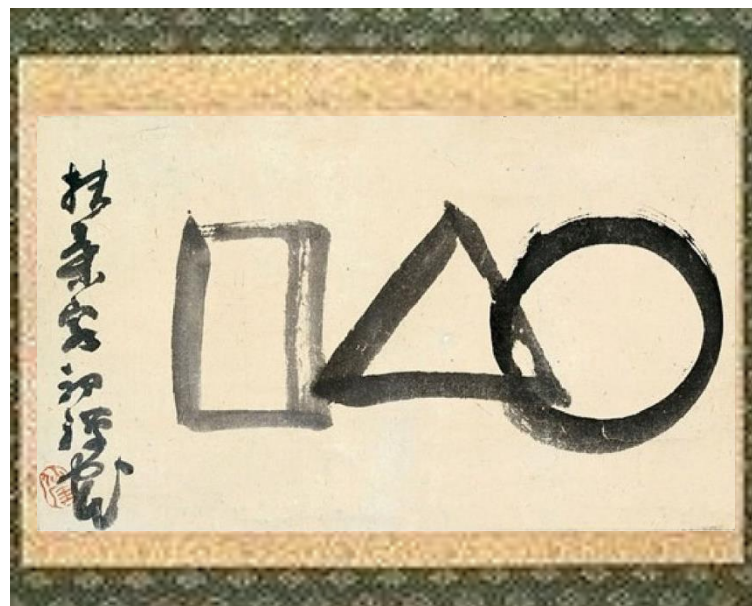
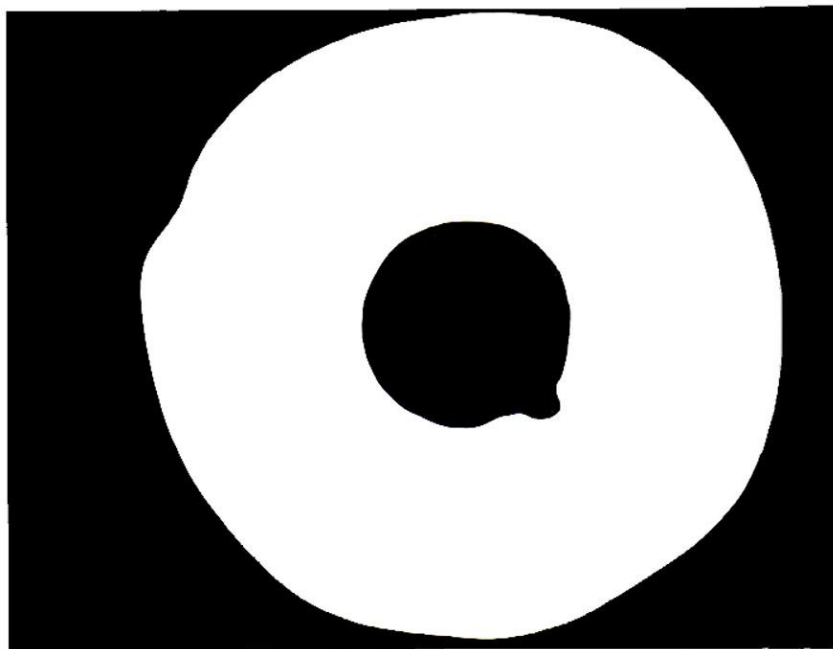
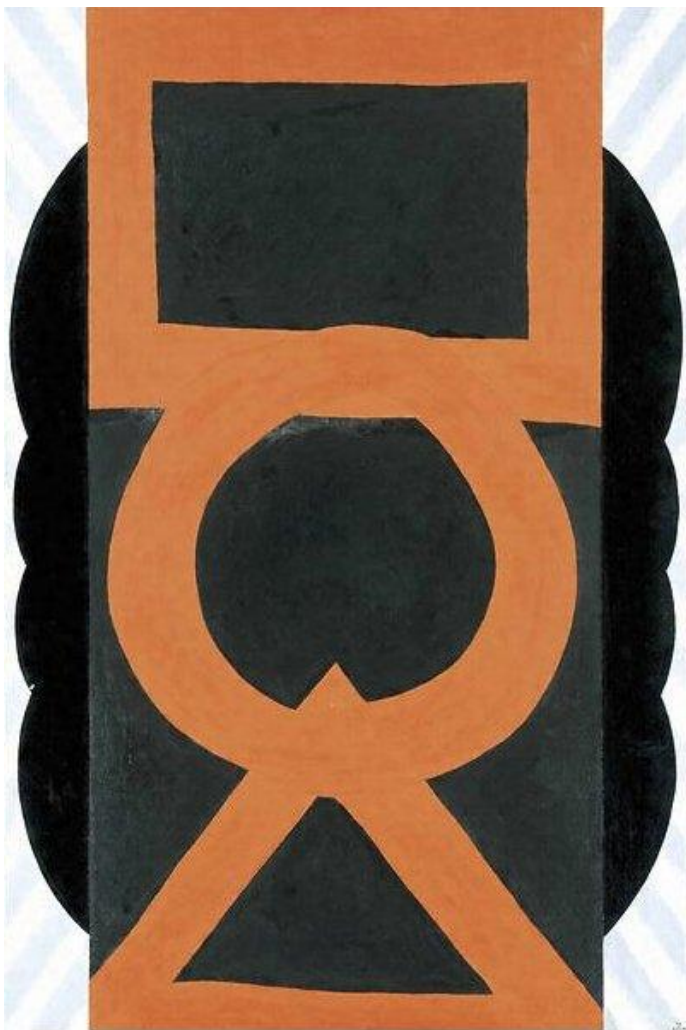


『一円相』 白隠慧鶴禅師

「具体」

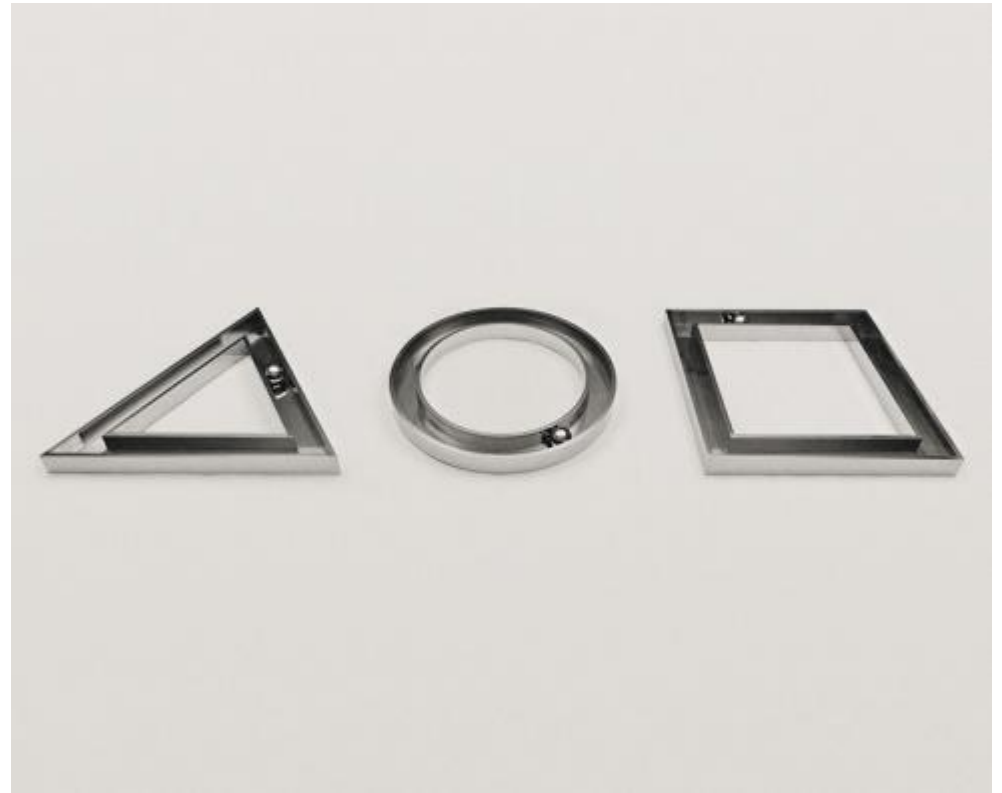


白隱禪師、篠原司男、吉原治良



菅井汲 吉原治良

江戸時代の禅僧、仙崖(せんがい)の絵です。
東京の出光美術館所蔵。『○△□』



Triangle, Circle, Square, 1972. Brushed stainless steel; triangle 9.2 x 100.3 x 115.9 cm; circle 9.2 x 100 x 100 cm; square 9.5 x 100 x 100 cm. The Menil Collection, Houston. Photo: Hickey-Robertson, Houston. © 1972 Walter De Maria



東洋の禪と西洋のテクノロジーの出会い？

TV Buddha 1974ーニューヨーク、ボニーノ画廊 1万ドルの「骨董」？、



66 Buddha Duchamp Beuys 1989
Private collection, Milan

Buddha, Duchamp Beuys, 1989

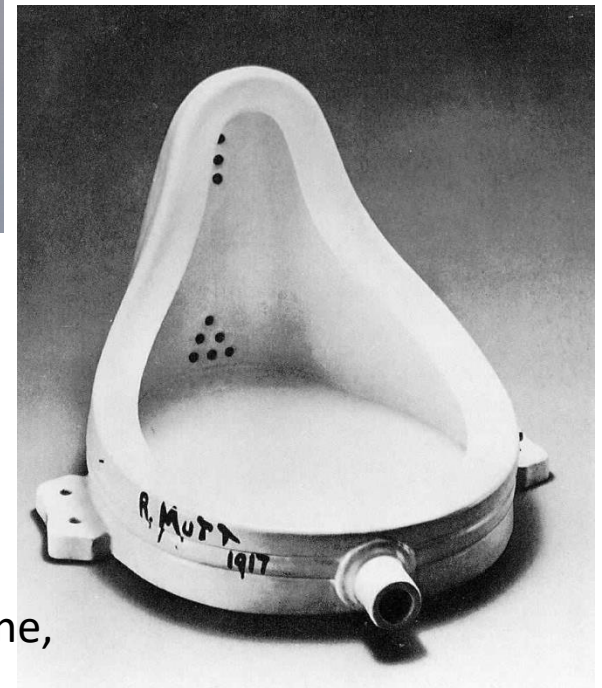
Private collection, Milano, NJP Tate, p.20

物理的な「時空を電気情報の奔流によって超える
ことで実現される、「主客の溶解、〈実在と仮想の
対話」、電子速度の
彼方に突き抜けた「無」

Marcel Duchamp, La Fontaine,
1917

「反技術的な技術
Anti-technische Technik
をもって諧謔的に遊戯を
繰り広げる。
仏像が自らの姿を映す
モニターに対面しつつ
瞑想するという素朴な作品」

李龍雨 「胡蝶の夢」





京畿道にあるナムジュンパイクアートセンター
(Nam June Paik Art Center)

- 月が一番古いテレビ
- A Sattelite あさってライト



天寿国繡兎文様 龍村美術織物
光波帯) 「天寿国曼荼羅繡帳(て
んじゅこくまんだらしゅうちょう)」



ついで昔は

春秋ならず夜毎の月を
ついで昔は知らなんだ。

かうもせつないためいきを
ついで昔は知らなんだ。

月は仰いでみるものと
ついで昔は知らなんだ。

いまにかなしいあの月を
ついで昔は知らなんだ。

金素雲 訳
『朝鮮詩集』

金素月に捧ぐ

1983 年
キャンバスに油彩

For K SO-WILL, 1983
Oil on canvas





~~~~~  
예전엔 미처 몰랐어요 / 김소월

봄 가을 없이 밤마다 돌는 달도  
「예전엔 미처 몰랐어요.」

이렇게 사무치게 그리울 줄도  
「예전엔 미처 몰랐어요.」

달이 암만 밝아도 쳐다볼 줄을  
> 「예전엔 미처 몰랐어요.」

이제금 저 달이 설움인 줄은  
「예전엔 미처 몰랐어요.」

『朝鮮詩集』  
金素雲 訳

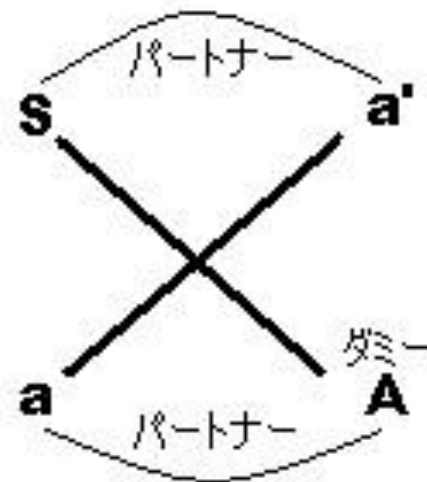
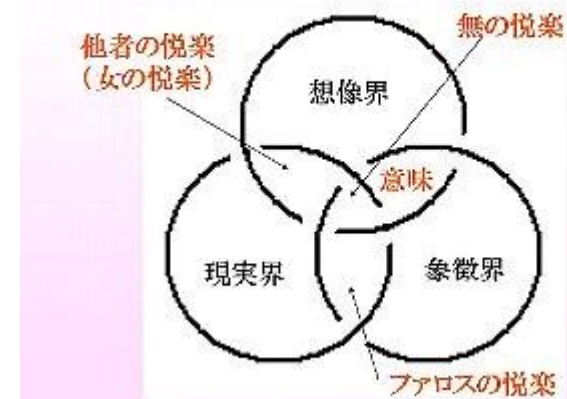
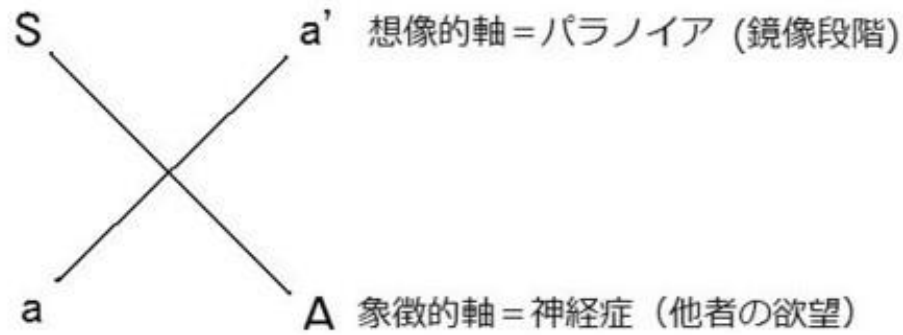
ついで昔は知らなんだ。  
春秋ならず夜毎の月を  
ついで昔は知らなんだ。  
かうもせつないためいきを  
ついで昔は知らなんだ。  
月は仰いでみるものと  
ついで昔は知らなんだ。  
いまにかなしいあの月を  
ついで昔は知らなんだ。

~~~~~  
꿈꾼 그 옛날 / 김소월

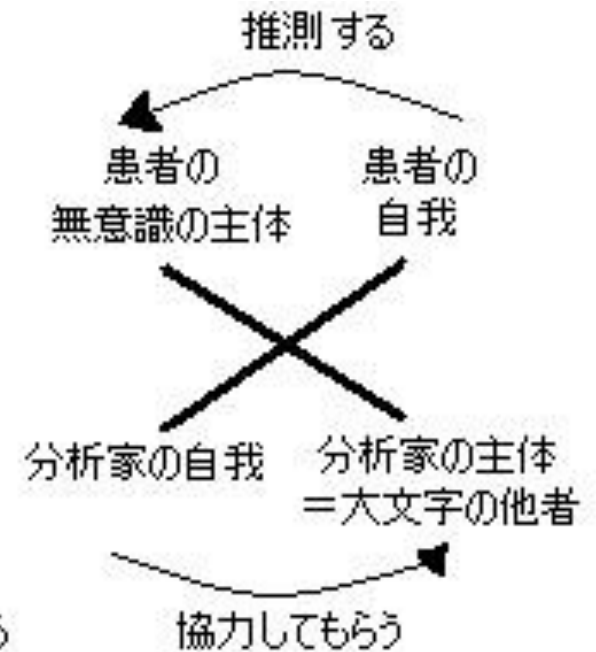
밖에는 눈, 눈이 와라,
고요히 창 아래로는 달빛이 들어라.

おぼろ月夜
オンボロ 月夜

ボロメオの結び目



S と a' 、 a と A はパートナーである





Zen for Film, 1964, New Cinema Festival, Cinematheque, New York



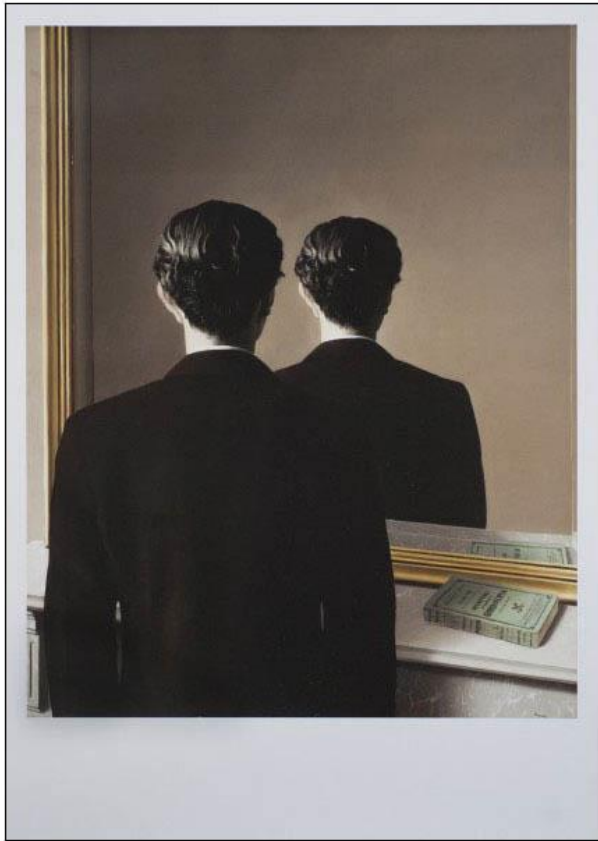
René Magritte 1898-1967

La Reproduction interdite

「複製禁止」(ルネ マグリット)



Zen for Film, 1964, New Cinema Festival,
Cinematheque, New York



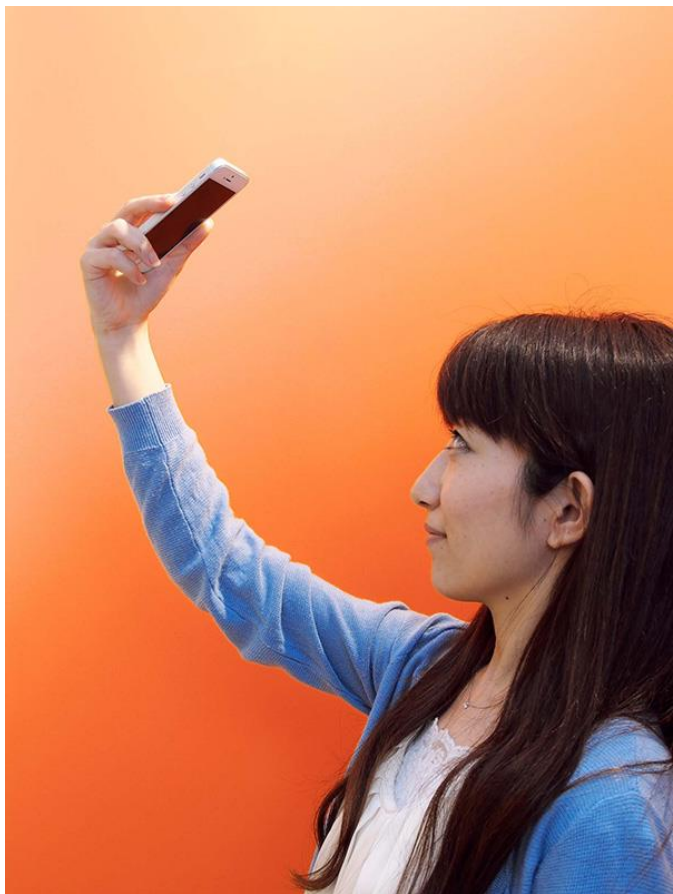
René Magritte 1898-1967
 La Reproduction interdite 1937
 「複製禁止」(ルネ マグリット)

森村泰昌 自画像の美術史(マグリット
 ／三重人格) 2016 年 作家蔵



Zen for Film, 1964, New Cinema Festival,
 Cinematheque, New York





「総じて、自撮りは他人に撮ってもらうより自分がかわいく撮れる、という認識を多くの女の子が持っているように思います」(福地さん)

<http://trendy.nikkeibp.co.jp/article/column/20140623/1058623/?P=2&rt=nocnt>



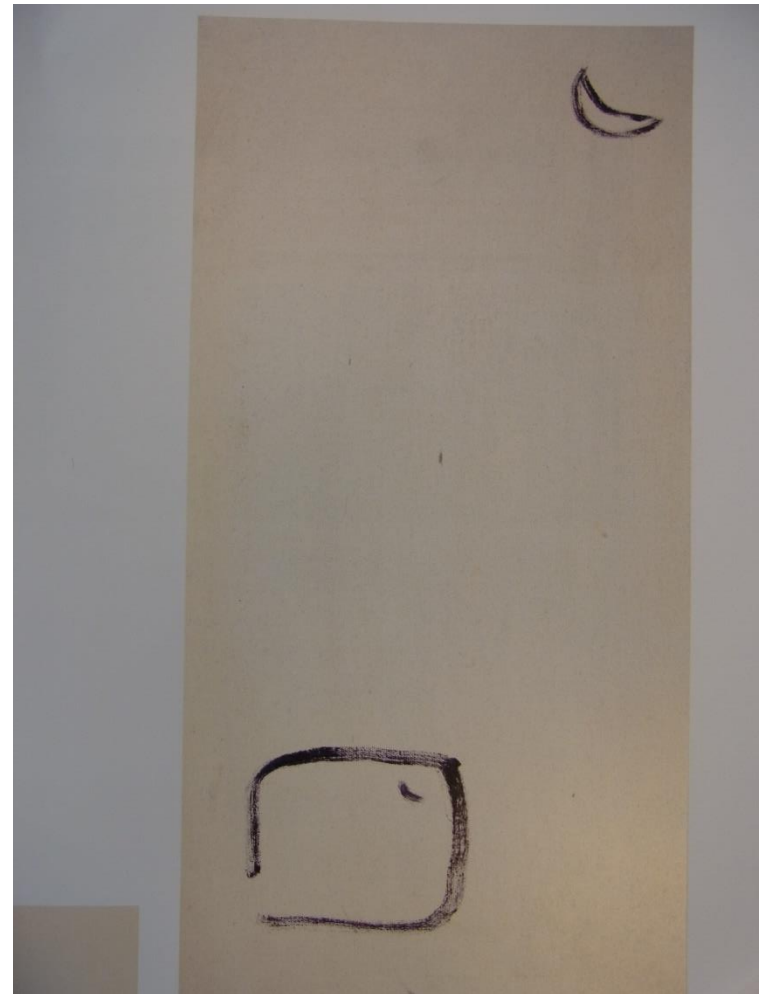


52 Fish Flies on Sky 1983-85
Stiftung museum kunst palast, Düsseldorf

40

52 Fish Flies on Sky, 1983-85

Stiftung museum Kunst palast, Düsseldorf



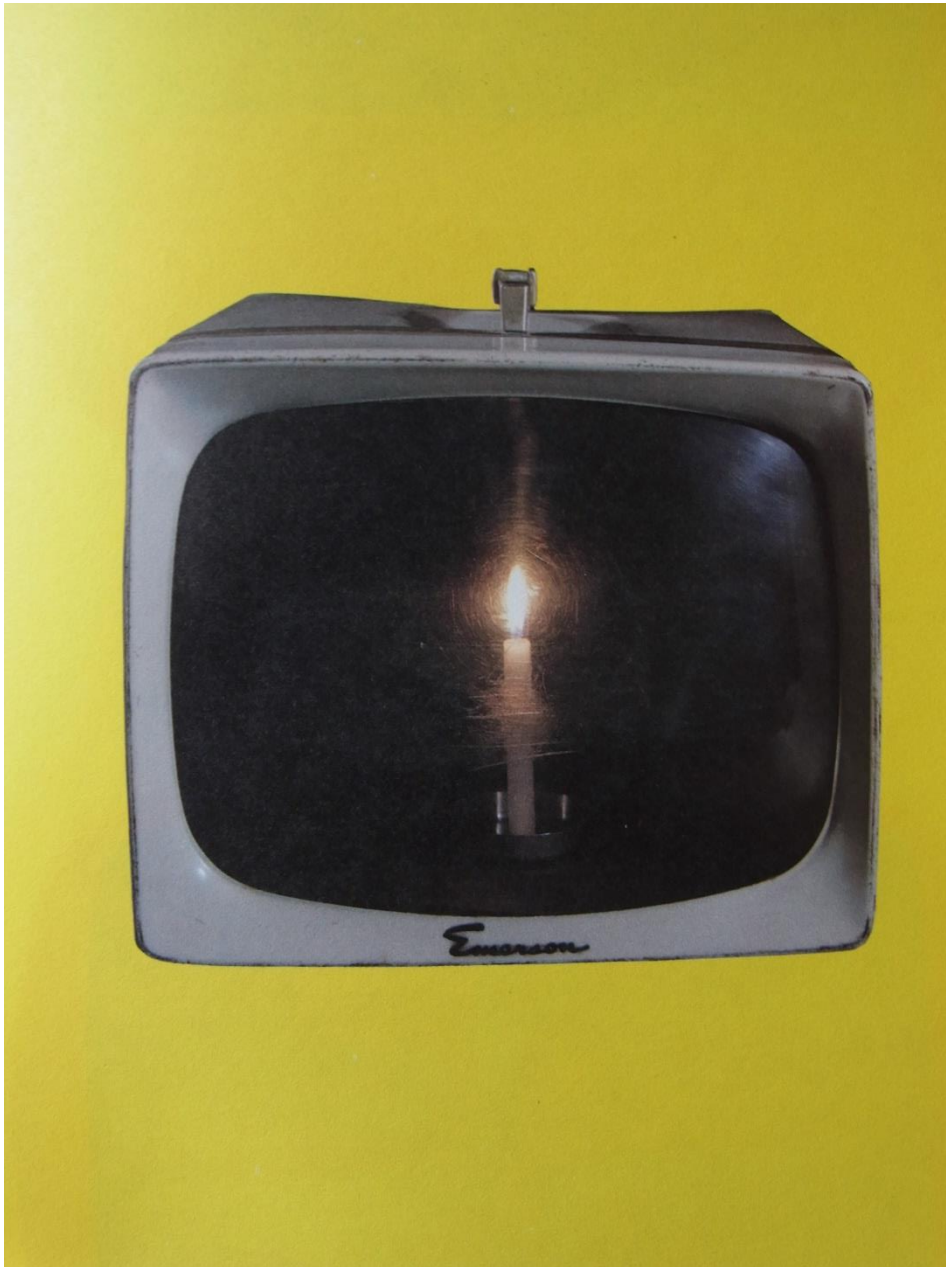
月とテレビと 1978

月あかりはハイ・アート

ナム・ジュンパイクはロー・アート

馬鹿製造機
大宅壮一？

一億総白痴時代



キャンドルテレビ》1980年
ナムジュン・パイク

Candle TV.
By By Kipling, p.106

伝灯奉告法要

The Commemoration on the Accession of the Jodo Shinshu Tradition

2016年 10月 から 2017年 5月

親鸞聖人から数えて二十五代。

若き専如門主に浄土真宗のみ教えが伝えられたことを、

奉告・披露する法要を執り行います。

お寺にご縁のある方ない方、どなたもご参拝いただけます。

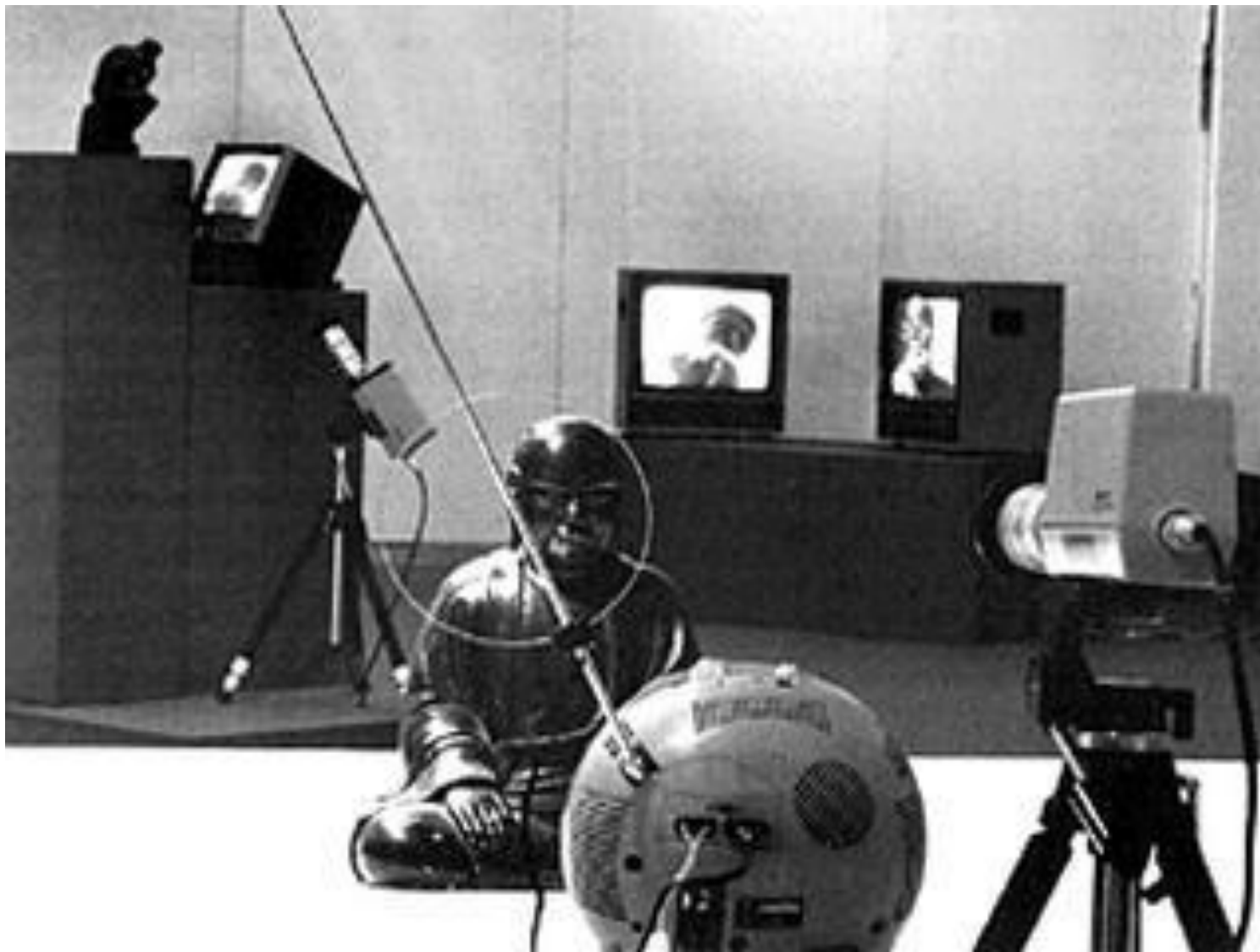
新たな灯を、ここから、ここから。

西本願寺

JR京都駅から徒歩10分／堀川七条上ル西側

<http://www.hongwanji.or.jp> 西本願寺 検索

お問い合わせ 075-371-5181 (代表)



Nam June Paik, «TV-Buddha», 1974
© Nam June Paik

自己増殖、自己複製、反復性
自己言及の錯綜・・・自己分割

1994

2 color televisions, 2 Pioneer laser disk players, 2 original



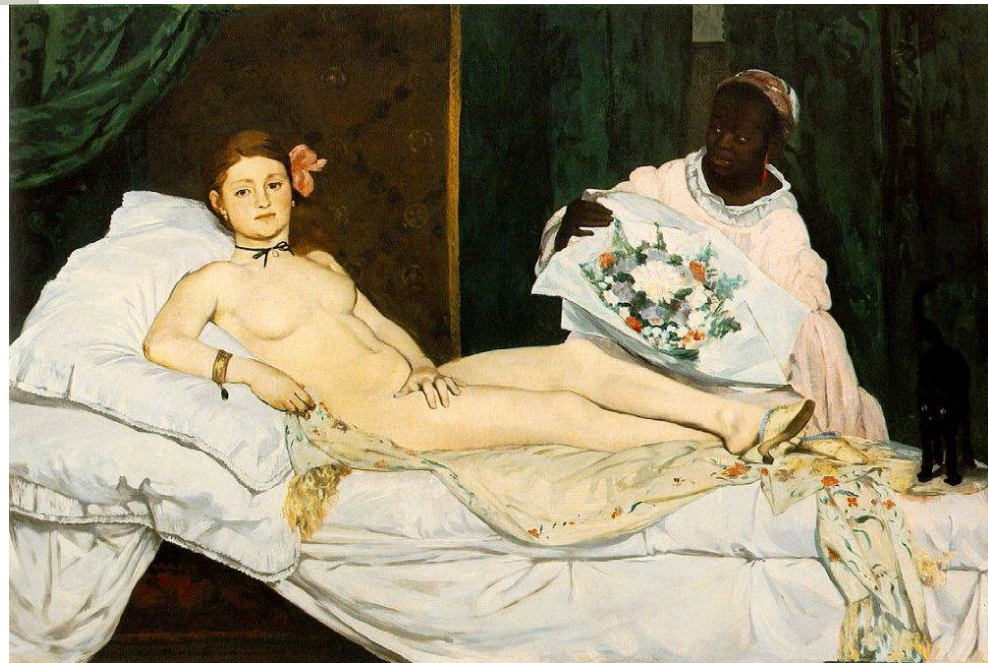
NAM JUNE PAIK Reclining Buddha 1994

2 color televisions, 2 Pioneer laser disk players, 2 original Paik laser disks, found object Buddha 20 X 24 X 14 inches

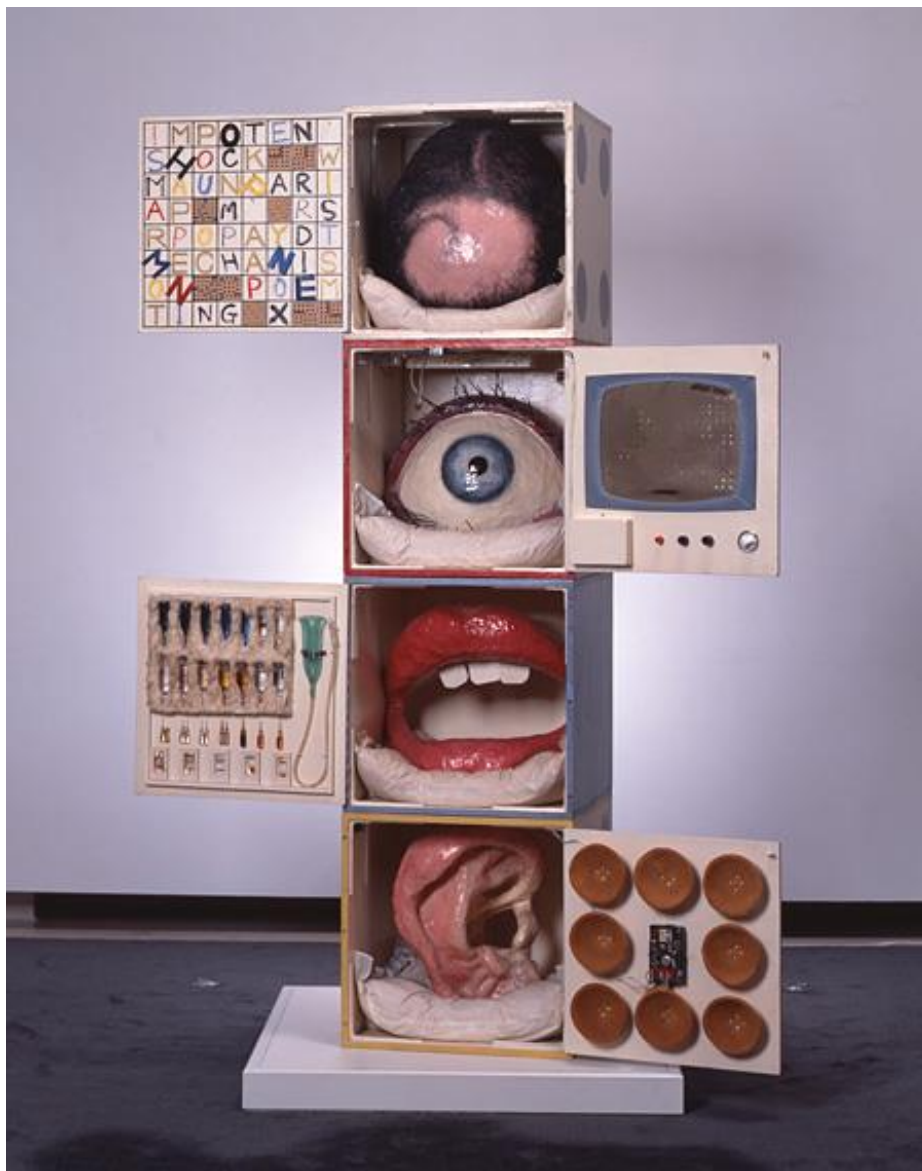


Yasumasa Morimura,
Portrait (Futago), 1988

南蔵院（福岡県篠栗町）.



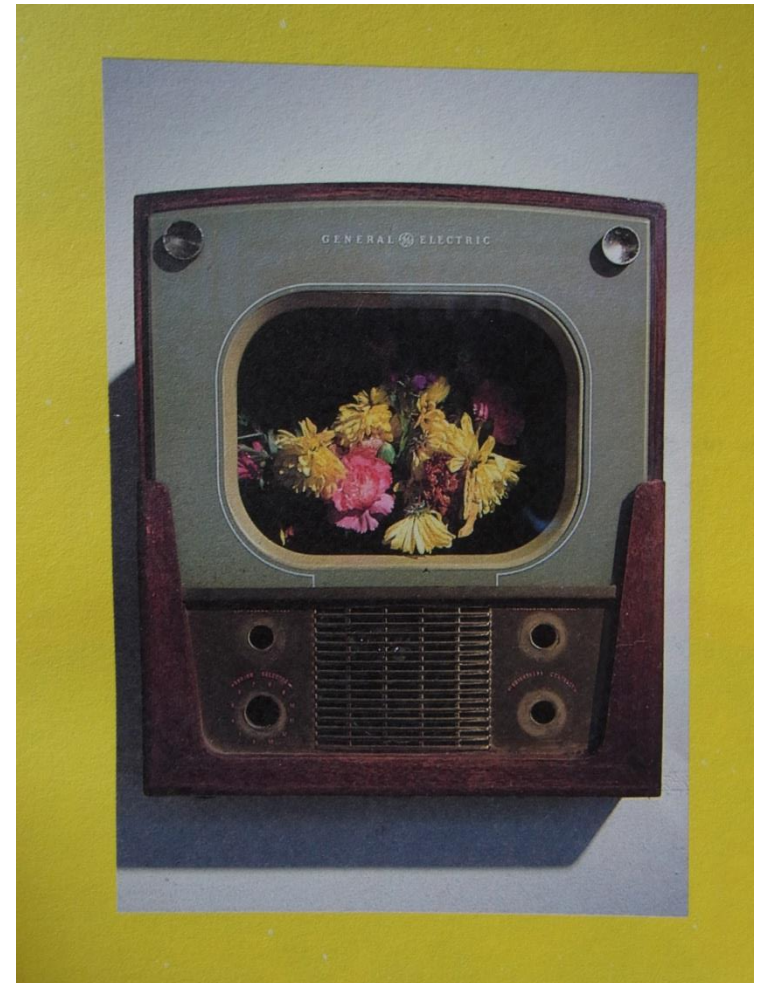
Edouard Manet, Olympia, 1865, Musée d*Orsay



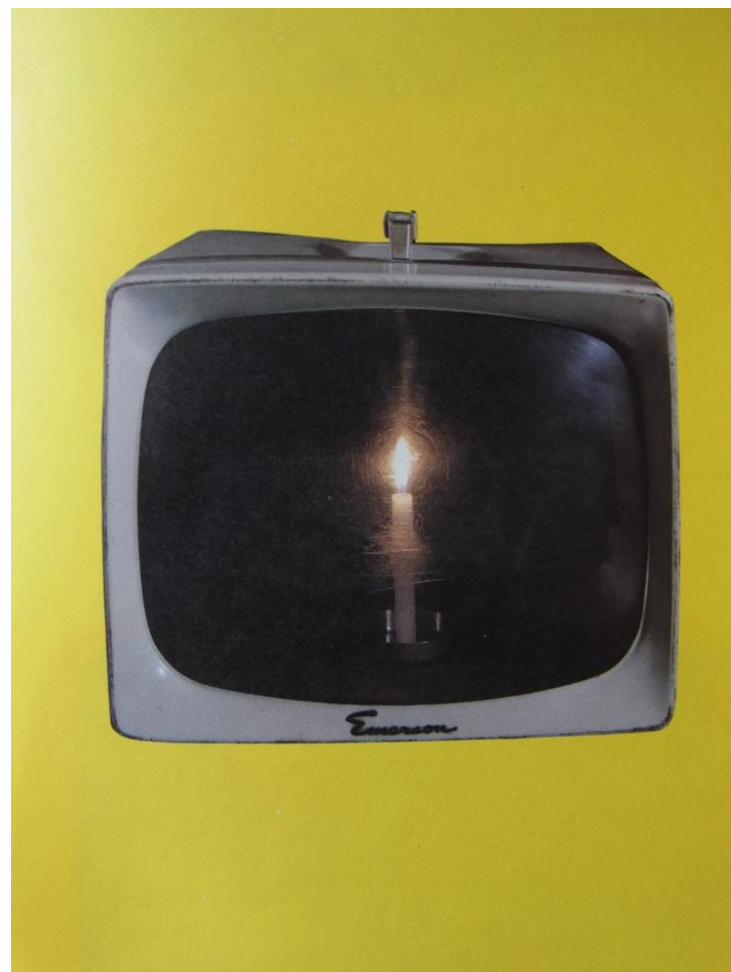
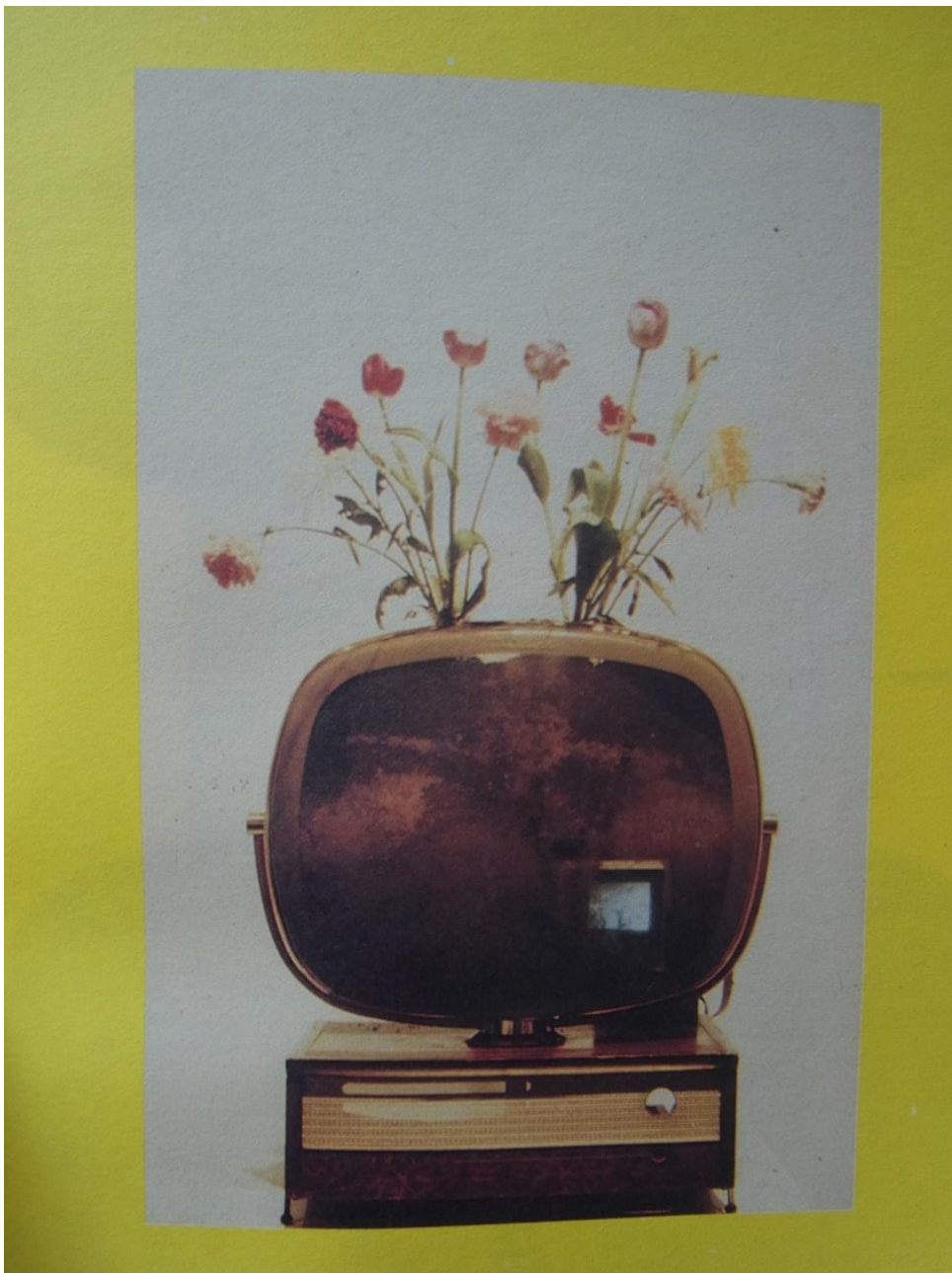
工藤哲巳『あなたの肖像』1963年 高松市美術館蔵 撮影：高橋章 ©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2013



工藤哲巳『石油と放射能の間での瞑想』1979
年 福岡市美術館蔵 ©ADAGP, Paris & JASPAR,
Tokyo, 2013



<http://www.cinra.net/news/gallery/22207/8>



Real Plant/ Live Plant
現実の花、生きている鼻
1982、By By Kipling, p.114



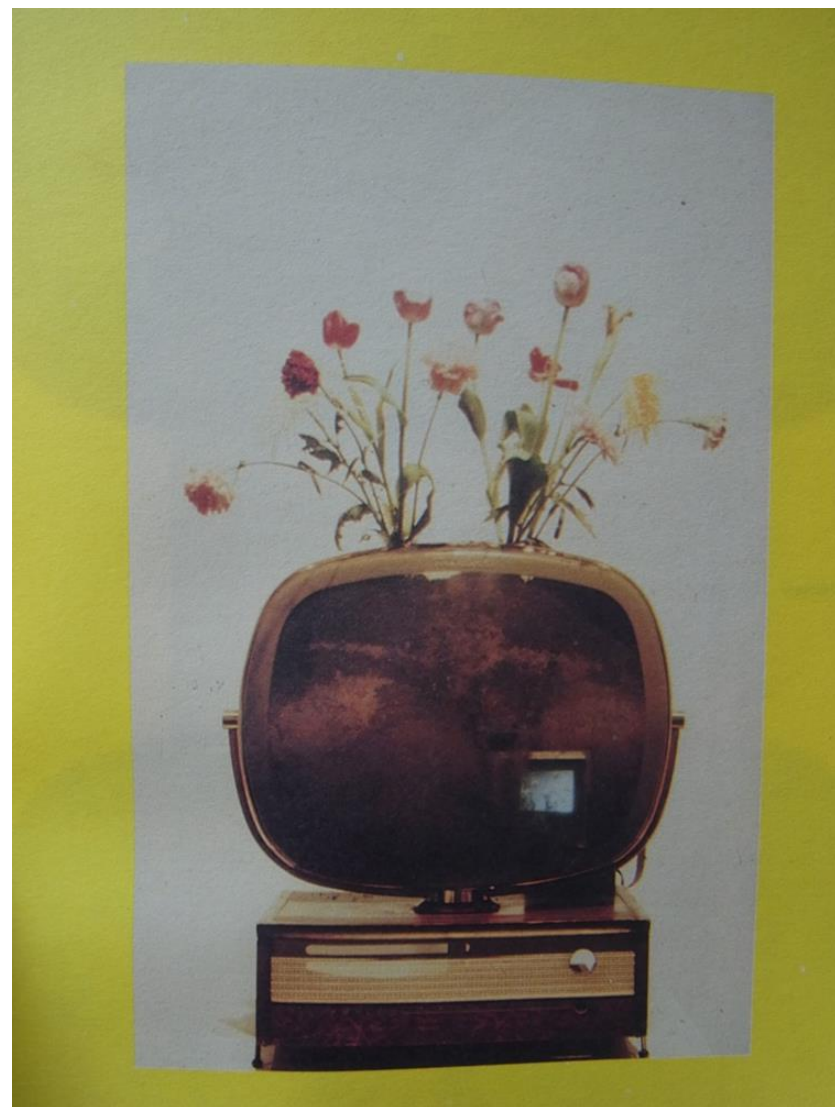
工藤哲巳『あなたの肖像—種馬の自由』1973年 米津画廊蔵 撮影:福永一夫 ©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2013



ジョゼフ・コーネル (Joseph Cornell
、1903 – 1972



工藤哲巳『あなたの肖像—種馬の自由』1973年 米津画廊蔵 撮影:福永一夫 ©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2013



ジョセフ・コーネル (Joseph Cornell
、1903 – 1972



工藤哲巳『未来と過去とのエンドレステープの
間での瞑想』1979年 青森県立美術館蔵 撮
影:内田芳孝(ノマディック工房) ©ADAGP,
Paris & JASPAR, Tokyo, 2013

工藤哲巳, 無限の糸
の中のマルセル・
デュシャン。プログラ
ムされた未来と記録
された記憶の間での
瞑想 Marcel
Duchamp dans le fil
infini. Méditation
entre futur
programmé et
mémoire enregistrée
(Marcel Duchamp in
.Méditation entre
futur programmé et
mémoire enregistrée
(Meditation between
Programmed Future
and Recorded
Memory) 1976
倉敷市立美術館
Kurashiki City Art
Museum

人生のレコーディング リール(糸巻き)の録音
テープと同じ。最初はゆっくり、最後は早い。幼
年の時は長く続き、老年の歳月は早く過ぎ去る



鳥籠趣味
John Cage...

水木しげる
「鳥籠」

Birdcages, Nam Junpaik
Collection, GB. P.226



鳥かご

1966.01.01 別冊少年キング

朝日ソノラマ・サンコミックス『日本奇人伝』
(1966.11)

朝日ソノラマ・サンコミックス『日本奇人伝(改訂版)』(1968.07)

ちくま文庫『幻想世界への旅 <水木しげる妖怪まんが集(3)>』(1986.12)

講談社KCスペシャル『妖怪長屋 <水木しげる不思議な世界(2)>』(1987.02)

ちくま文庫『幻想世界への旅 <妖怪ワンダーランド(3)>』(1995.07)

双葉社『水木しげる 珠玉民話集 <現代漫画家大全>』(1998.07)

双葉文庫・名作シリーズ『水木しげる妖怪コレクション』(2008.08)

講談社『水木しげる漫画大全集(059) ぽけっとまん他』(2014.07)

「不死鳥を飼う男」のリライト

水木しげる、鳥籠



Paik's Grand Street studio, New York, 1999

電子の時代の愛

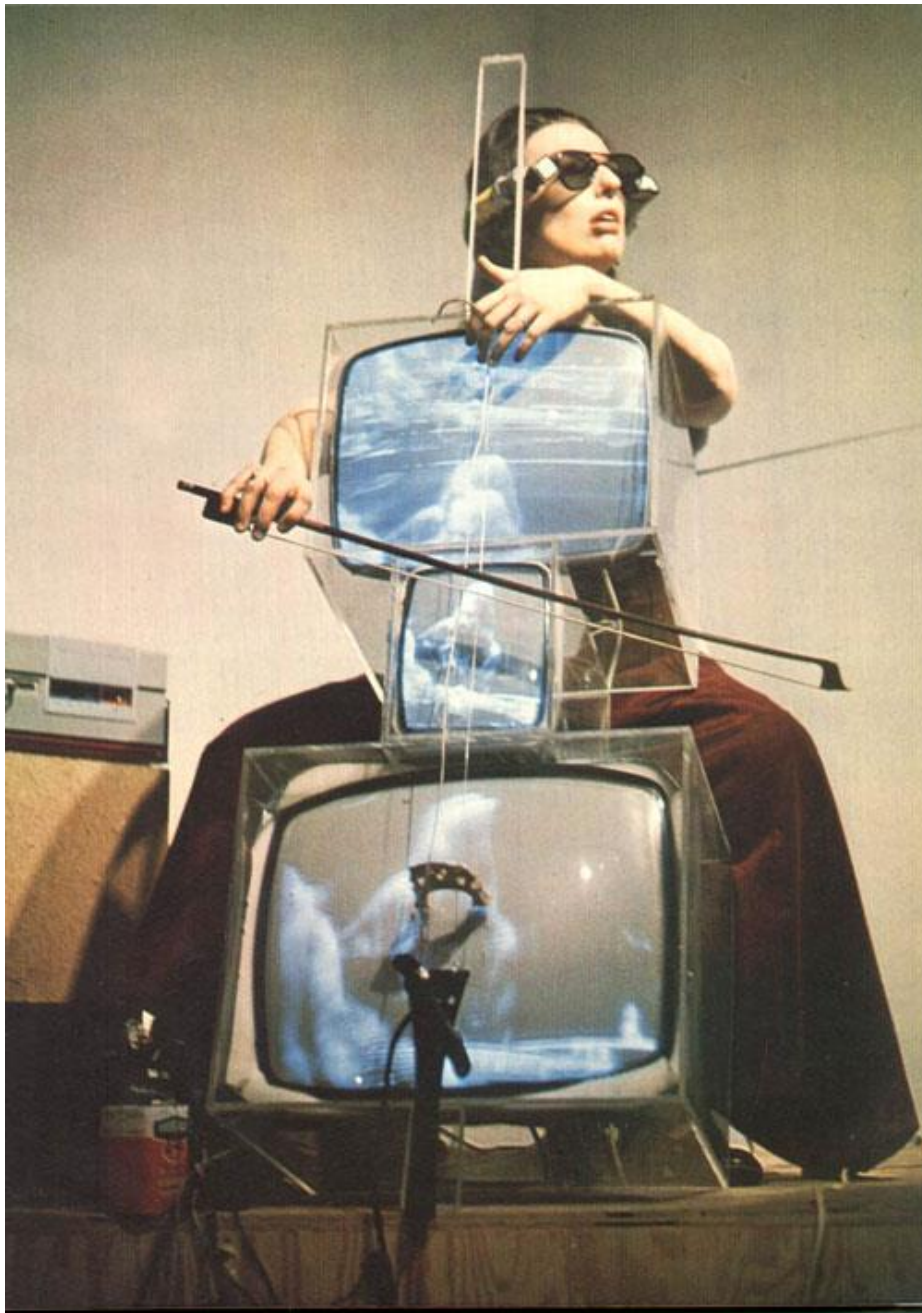
電気ノモールス信号に
置換された 接吻



工藤哲巳『愛』1964年 倉敷市立美術館
蔵 ©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo,
2013

白南準と成田成子 1976年
ウェストベスのアトリエにて ©Tom Harr





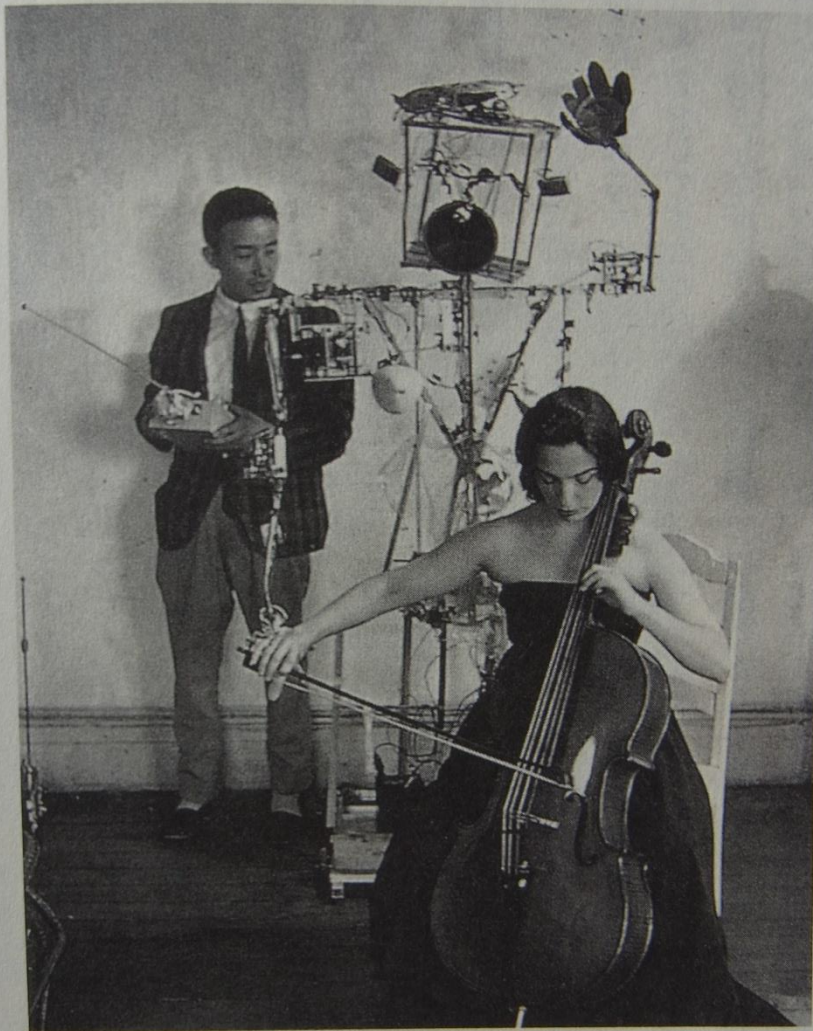
TV Cello, Charlotte Moorman



Topless Cellist: The Improbable Life of
Charlotte Moorman by Joan Rothfuss –
review | Charlotte, Cello and Book
Reviews

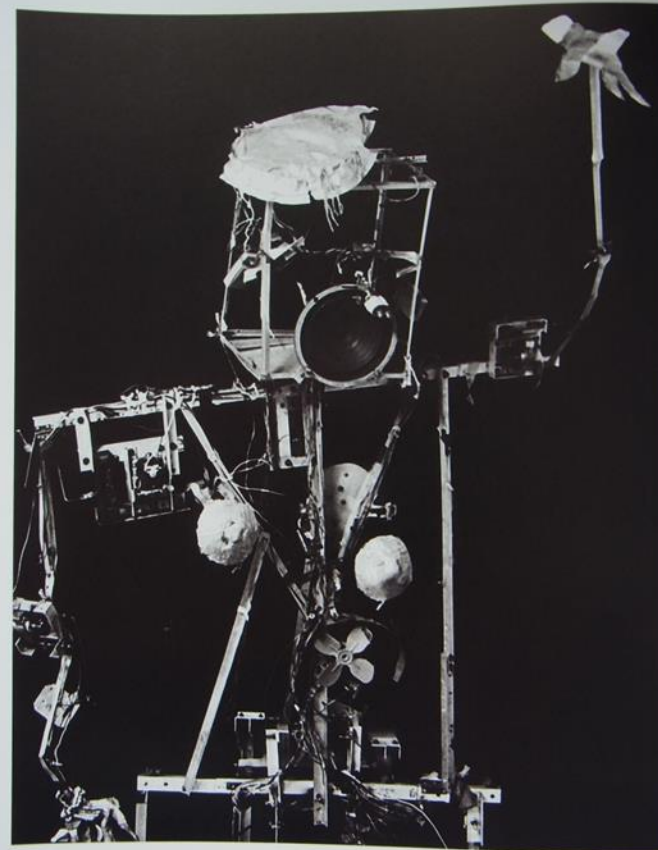


工藤哲巳『マザー・コンプレックス・パラダイス』
1980年 高松市美術館蔵 ©ADAGP, Paris &
JASPAR, Tokyo, 2013



ナムジュン・パイクとシャーロット・モーマン、そして阿部修也と一緒に作った電子ロボット《K-456》(1964)

Photo by Peter Moore ©Estate of Peter Moore/Licensed by VAGA, NY



Nam June Paik, *Robot K 456* 1965

Photo by Peter Moore © Estate of Peter Moore / VAGA, NYC

1964年、東京オリンピックの年
東京で阿部修也に遭い、遠隔
操作で動くK-456ロボットを制作、
Video synthesizer制作準備開始。

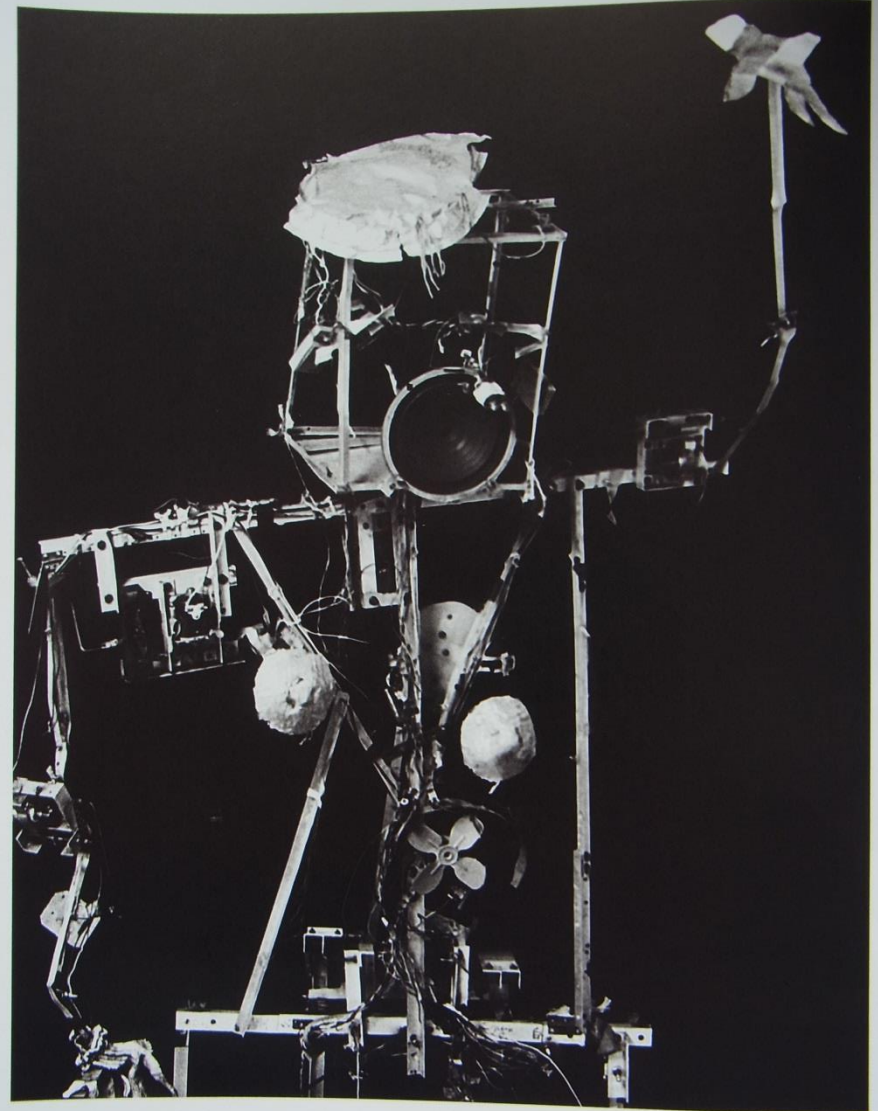
Robot K-456, 1964.
Twenty-channel radio-
controlled robot,
aluminum profiles, wire,
wood, electrical divide,
foam material, and
control-turn out. 72 x 40 x
28 in. (183 x 103 x 72 cm).
Friedrich Christian Flick
Collection im Hamburger
Bahnhof, PAIKN1792.01.
Photo: Roman März,
Berlin.

Robot K-456





1982, K-456と訣別
21世紀最初の事故



Nam June Paik, *Robot K 456* 1965
Photo by Peter Moore © Estate of Peter Moore / VAGA, NYC





1wattのtransmitterで2milesは電波が飛ぶ。マンハッタンの半分は
カヴァーできる。真似てみたい一番最高のtransmitterはプラハ春の
ときのドプチェクのラジオ演説・・・反体制派・オーストリアで傍受・流布。
粉川哲夫？NJP, BS12, Dec. 1993, p.122

Nam June Paik, Zürich, 1991. © Foto: Timm Rautert. Courtesy Galerie
Parrotta Contemporary Art Stuttgart / Berlin



Nam June Paik, *The Rehabilitation of Genghis Khan*, 1993, installation view
Nam June Paik Art Centre, Gyeonggi-do, Korea, 2010

韓国民衆音楽のリズムはシンコペーションのある、3-5-7という奇数を重視する、ここには、モンゴルからハンガリーにおよぶリズムの共有があるはずだ。

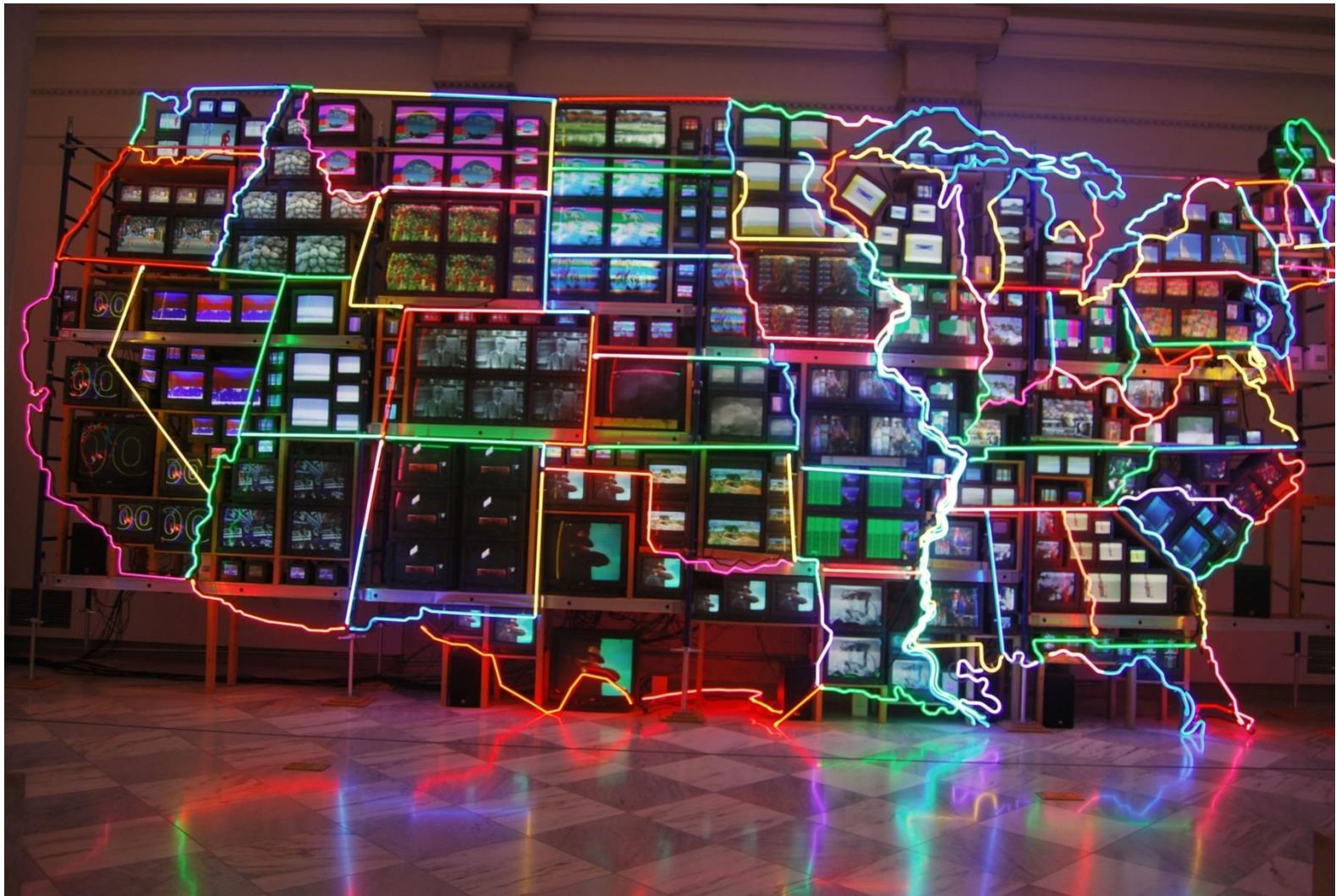
シャーマニックな文化体質

定住性のノマド
Stationary nomade

ジンギスカンの復権 1993、globalization

松岡正剛
千夜千冊

1863年(?)に電話が発明されるまで、鉄道のある路線をのぞけば、馬が最速のコミュニケーション手段だった。輸送メディアより速い情報メディアは存在しなかった。馬はテレックス+コンコルドだった。



Electronic Superhighway
光fiber cableで西海岸を
東海岸に繋ぐ (974)
。 Bill Clinton Stole my idea.

大陸間のコミュニケーションは、大西洋横断ケーブル
ができて、6カ月から2秒に短縮された。輸送速度と情報
速度の分断。リトリーヴァルなき貯蔵庫のごみ溜め化。



< TV Garden / 1974 / Guggenheim 2000 image >

痛快無比の人生だったでしょうか？ 何事も恐れてはおられませんでしたね。・・・ソーホーで弾いてもらったショパンがなつかしい。5分ぐらい、「まあ、このへんまでがぼくのショパン」 松岡正剛 同上



複製を前提とした藝術の始動。
グレン・グールドでさえ、録音のため、スタジオで演奏するようになる。

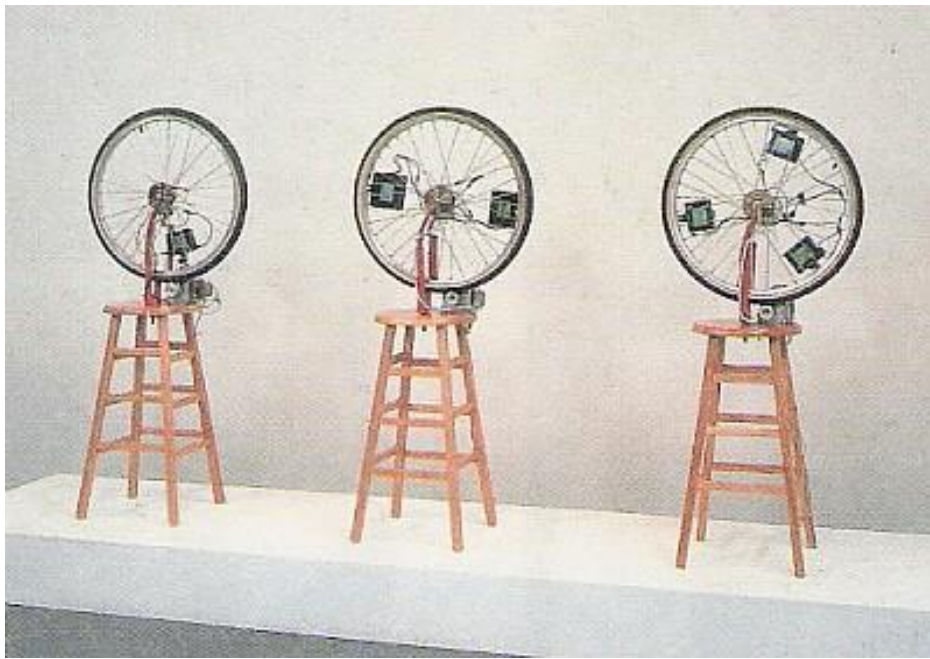
情報としての美術、電子化された藝術を視野にいれなければならない。
情報の貯蔵庫の底に沈んで、取り出し難くなることを計算に入れる必要。

馬の失墜とともに、アートは情報の海から救えなくなった。

∴定住遊牧民の覚悟。

電子情報ネットワークに定住しつつ遊牧する智慧が求められる。

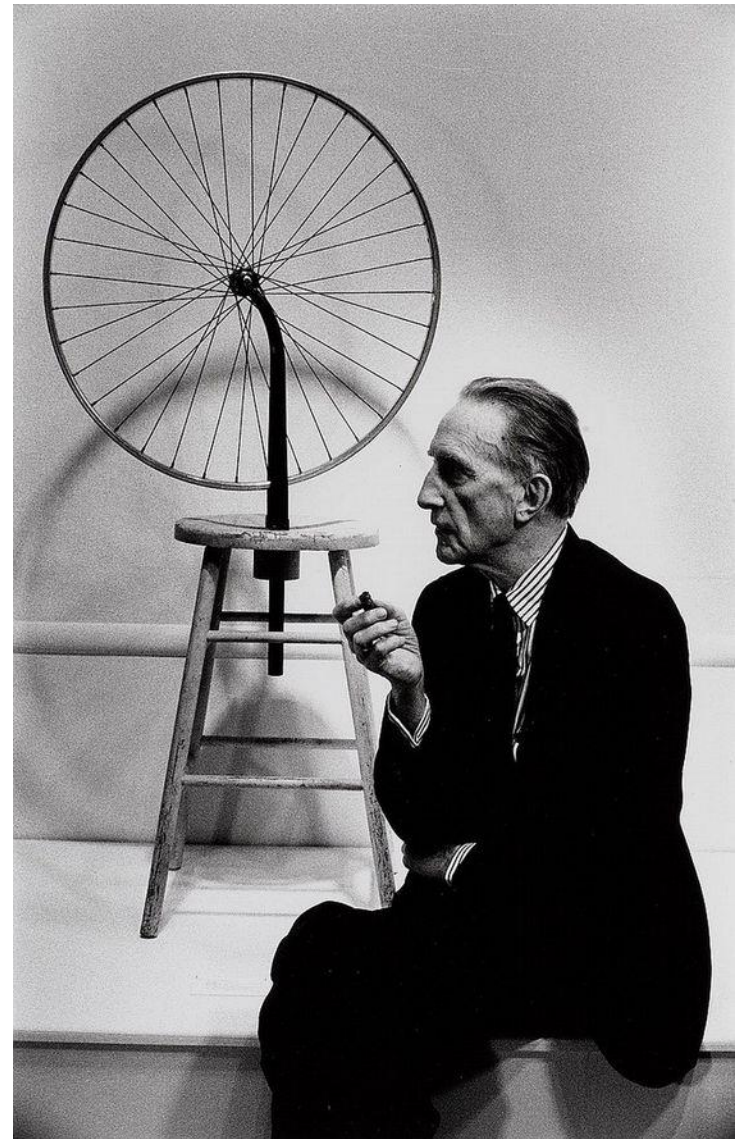
極小の馬に乗って、電子ネットワークのなかを駆け巡れるようなアートが生まれなければならない。



人体における目や耳の役割を果たすような少数部分がアーティストになる。

人生はシークエンス・アクセスだがプリント・メディアはランダム・アクセス。国電に乗る時は、ディスク・プレイヤーは持ち込めない。紙のようにエネルギーを全然食わないものが一番便利。

・「美術手帳」1980. 10、p.139, 147



久保田成子作 Shigeko KUBOTA
Duchampiana デュシャンピアナ: 自転車の車輪1、2、3 1990年 無限軌道の記憶媒体

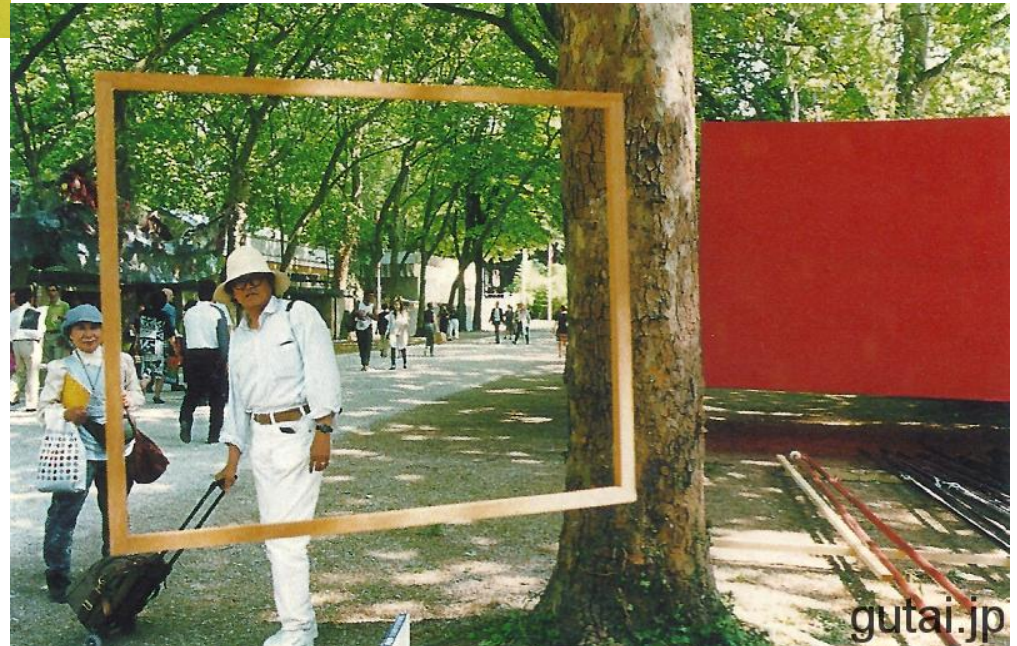
無際限なものに際限をあたえる。
枠組みとしてのアート。

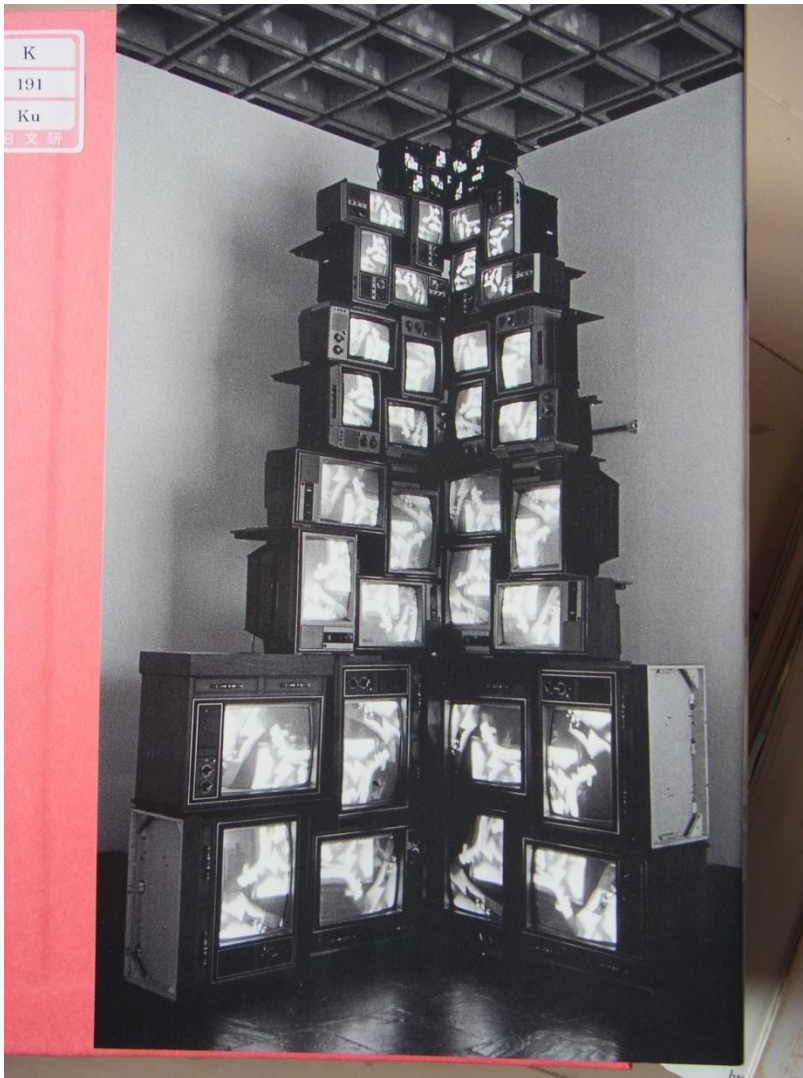
Wrap around the world
1988, 56歳



Bye Bye Kipling,
P. 105、1985

村上三郎、あらゆる風景

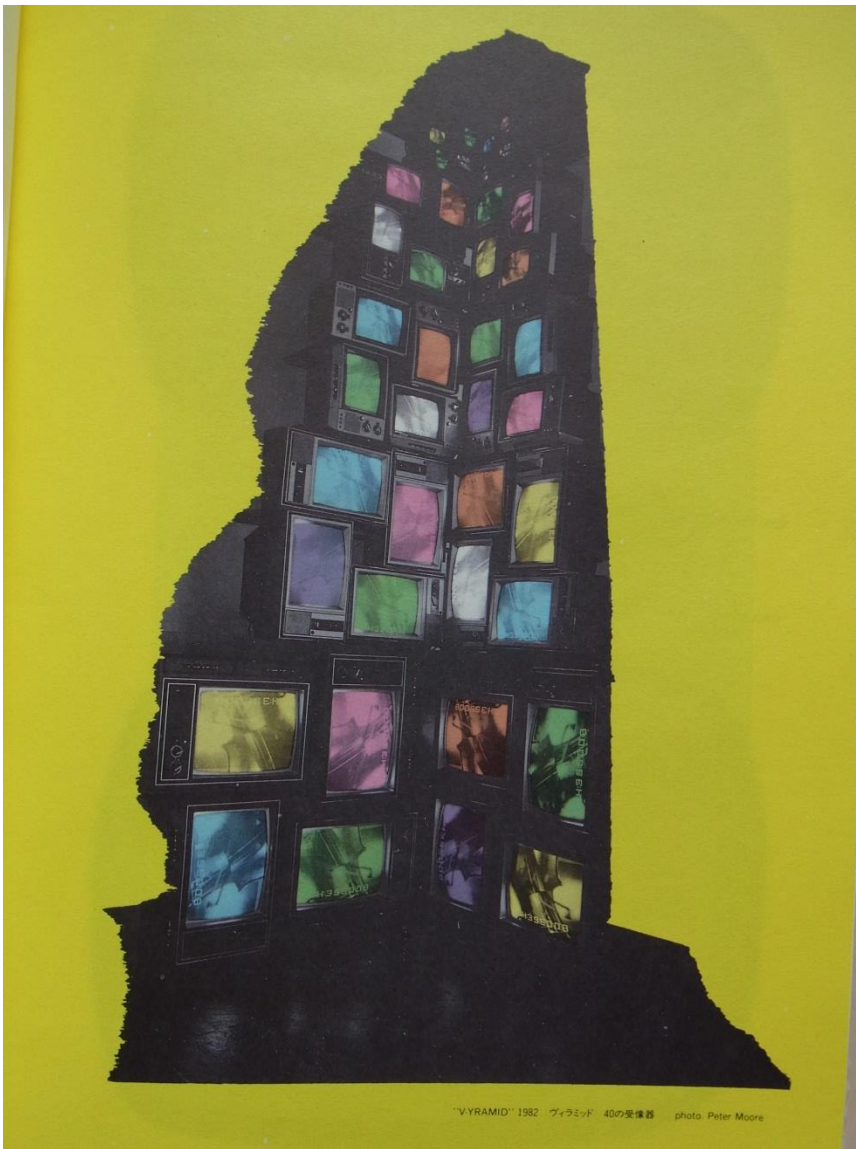




ビデオにとって死という「intimate
な時間性、それを発見したのが
成田成子。デュシャンの墓をルーアンに
訪ねて。『美術手帳』1980.10、 p.152



久保田成子 Shigeko KUBOTA, Duchampiana:
Nude Descending a Staircase, 1976, Super
8mm film transferred to video and color-
synthesized video (color, silent), monitors,
and plywood



Electrically charged Louise Nevelson?



Louise Nevelson's first gold-painted sculptures, *Royal Tide I* was included in the historic Art of Assemblage exhibition at New York's Museum of Modern Art in 1961. (1899-1988)





Conceptual artは
アメリカ人が娯楽を
味わいつくした果てに、
退屈をたのしむしかなくな
ったときに生まれた。

私は貧しい国からきた
貧しい芸術家だ。
(家庭は、もともとは通
幅だった)。貧しい国
が必要としているのは、
娯楽なのであって、私
は一刻も休まず、人々
を楽しませねばならない。

東野芳明

artists Now, No3.

『美術手帳』1983. 05
p.156

テレビの技術者が何年もかけて
取り除こうとした欠陥を積極的に
再導入した。

Calvin Tomkins, NJP, New Yorker,
May, 05, 1975, p.44



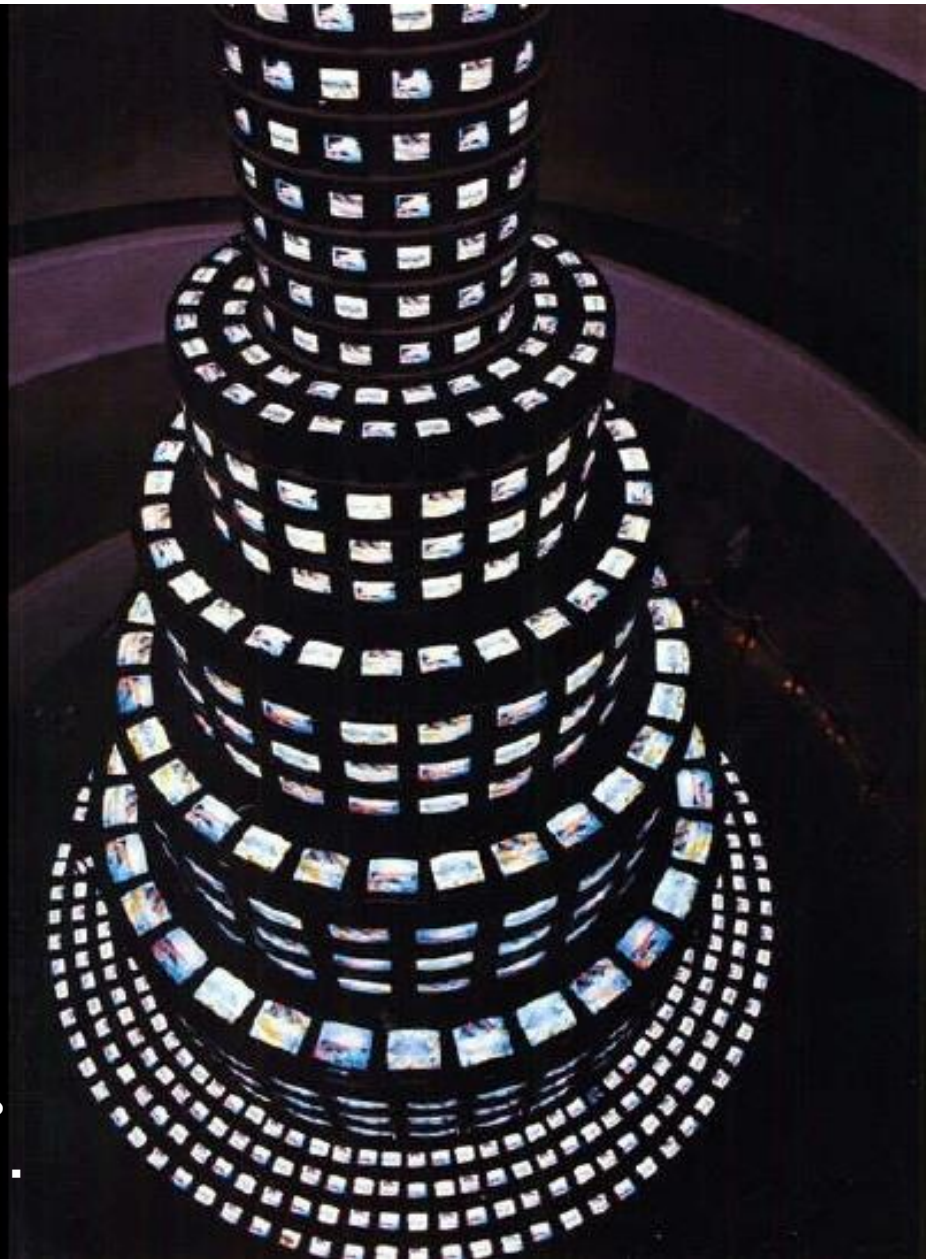
“The More The Better” by Paik Nam-june, which is on display at the National Museum of Contemporary Art in Gwacheon, Gyeonggi Province. (National Museum of Contemporary Art)

**“The More the
Better:
Three channel
video installation
with 1,003 monitors
and steel
structure”**

Nam June Paik

1988

電子時代劈頭のバベルの塔？
もはや人類に完成は不可能・・・



多々益善



Nam June Paik - Dadaikseon (The more, the better) May 10, 2012

Empire State Building
+ Guggenheim Museum
In a Post-Modern Era



神は死んだ、紙は死んだ…
印刷テクノロジーの終焉と、
エレクトロニクス・テクノロジーの
開始。(粉川哲夫、BS-12, Dec.. 1993

Nam June PAIK: The More, the Better, 1987,
1003 db tv monitor, National Museum of
Modern and Contemporary Art

http://artportal.hu/images/content/cikk/_/nam_june_paik_the_more_the_better_1987_foto_szabo_noemi.jpg

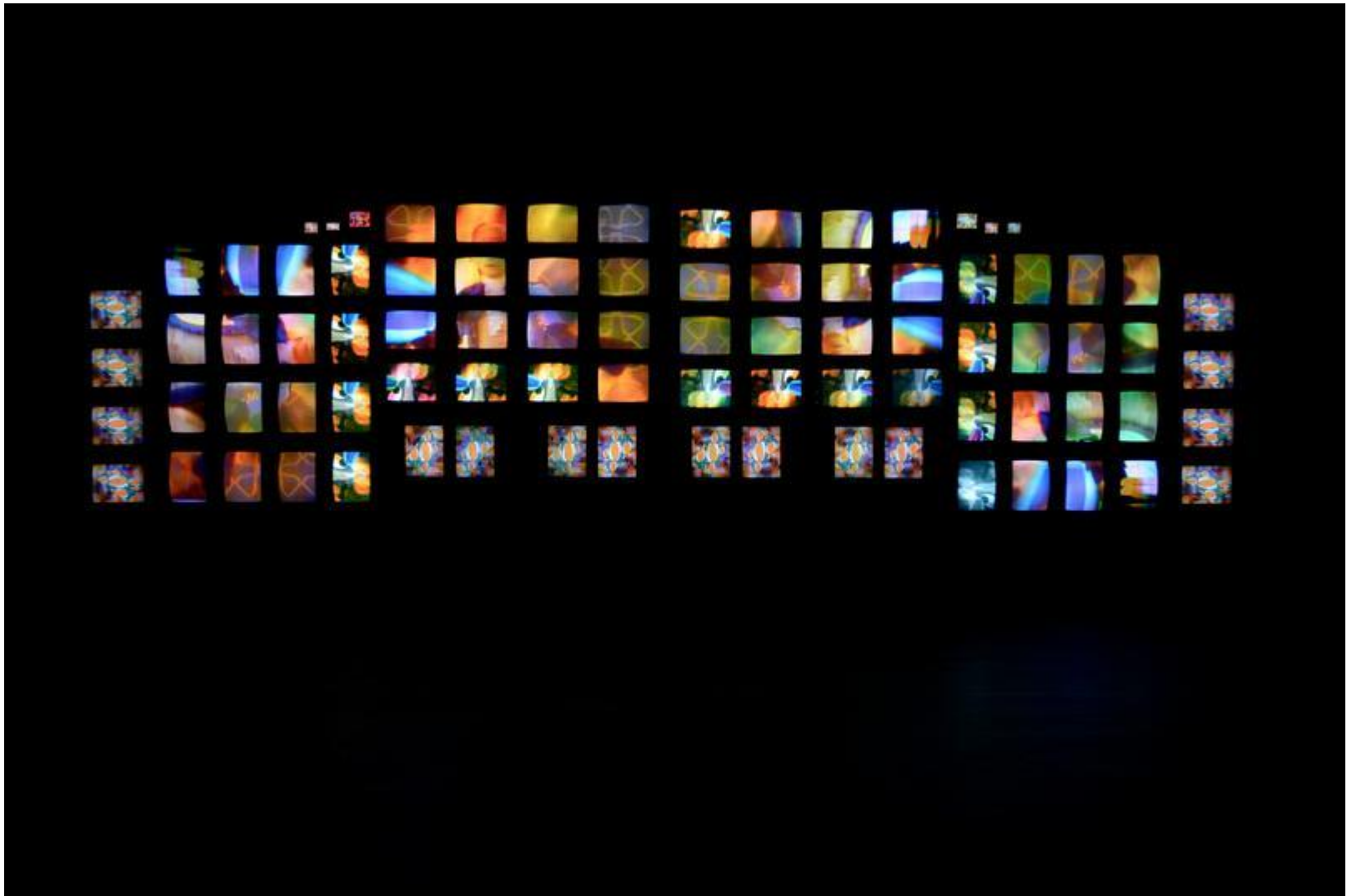


国立現代美術館でも、常設している彼の作品

＜多多益善＞

（多ければ多いほどいいという意味。直径7.5m高さ18.5m、1,003台のTVで構成されている作品。）

前に焼香所が設置され最終日の3日までにたくさんの弔問客が訪れた。



NAM JUNE PAIK M200/Video Wall、1991

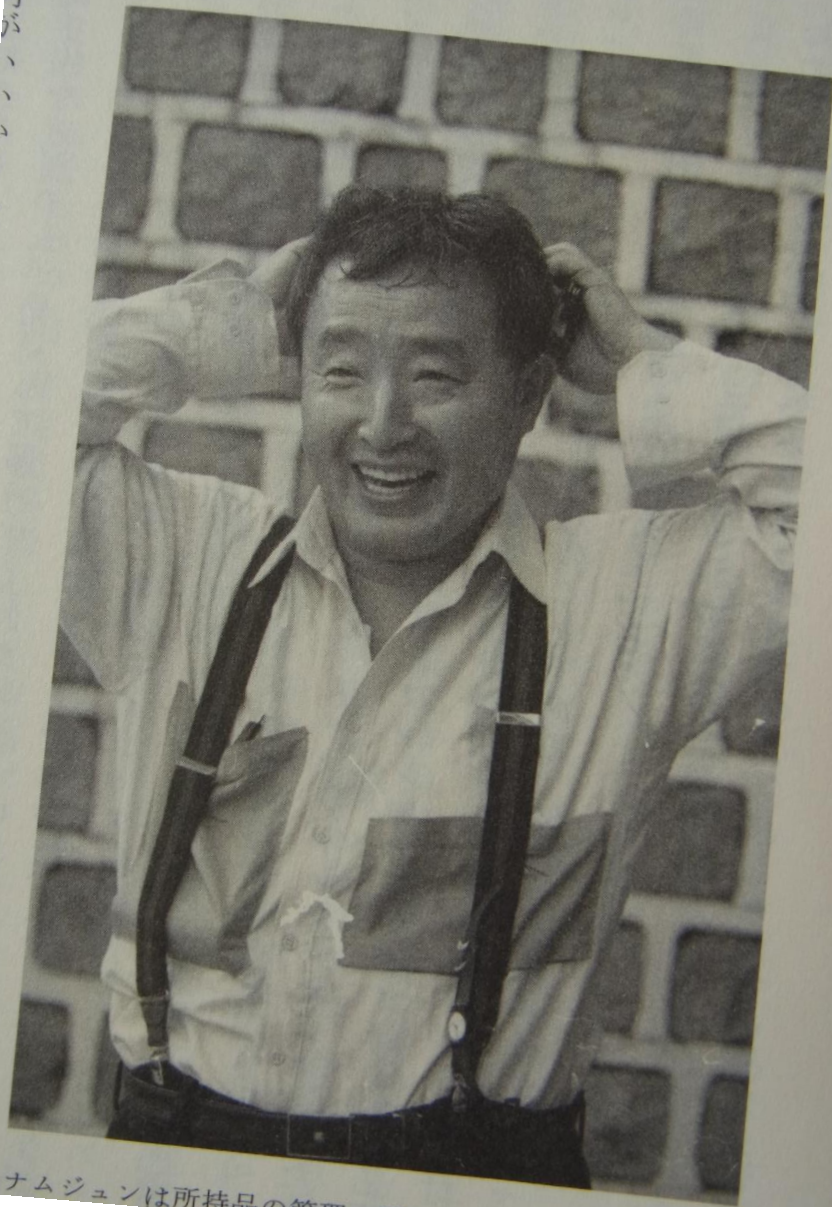
Television monitors

118 1/16 x 377 15/16 x 19 5/8 in. (300 x 960 x 50 cm)

Cha Zoo Yong Photography Copyright POMA / fazi, inc.

http://www.jamescohan.com/exhibitions/2015-01-01_nam-june-paik

- 衛星TVシヨウGoodmorning Mr. Orwell がひとつの縁となって1988年ソウル・オリンピックのオープニング公演も一緒に企画することになった。歳が一つしか違わない我々はすぐ打ち解け、まるで兄弟のような仲になった。
- 私が大韓官民国文化長官の任にあった1990年のある日、彼が私に会おうと文化部に訪ねてきたのだが、執務室に入ろうとして追い出されたことがあった。彼お気に入りの、大きなポケットの付いたよれよれのワイシャツとぶかぶかのつなぎのズボンという出で立ちで来たのだが、守衛がこの有名なアーティストのkとを知らなかったのである。...
- 李御寧「推薦のことば」(2010、7) 久保田成子『私の愛、ナムジュン・パイク』単行本 - 2013/11/8
- 久保田 成子 (著), 南 禎鎬 (著, 原著), 高 晟 = (原著, 翻訳)南



ナムジュンは所持品の管理に関して子供より敏感



- 彼はよくクリスタルの玉にさっと絵を描いて私にプレゼントしてくれた。問題は、水性ペンで描くので、時間がたつと消えてしまうということである。それで私が、「水性ペンで描いたら絵が消えてしまうだろう」といったところ、「芸術というのは本来、ちょっとのあいだだけ存在し、やがて消えてしまうものだ」と笑いなら答えたのであった。
- ナムジュン・パイクが韓国でアートをしていたら、ここまで世界的に有名な巨匠になったであろうかと、私は折に触れて知人に問うてきた。きっとあまりに困難であったろう。残念ながら韓国社会は、ミカンを甘いミカンとして育てることができず、カラタチに育ててしまう傾向がある。皮肉なことに、彼は韓国から離れたおかげで、韓国人の原型的心性と命をいちばんよく保った人間になったと、私は信じている。」
- 「天真爛漫な笑いで愉快的冗談を言いながら、彼が今でもどこからか歩いてくるようであった。」



李御寧 「推薦文」同上



クリスタルの玉は、世界のすべてを写すー、だが、束の間の瞬間にだけ？
華嚴的世界：すべての玉がひとつの玉に映じており、ひとつの玉は
すべての玉に映じている。 ポール・ビュリの作品 リーウムの庭園

https://leeum.samsungfoundation.org/html_eng/global/main.asp



藝術はマスゲームではありません。
フェスティバルです。
簡単にいうと
、祭りです。ほら、
我々の(韓国)の文化
にも、神降ろしがある
じゃない
ですか。私は、神降ろ
しをする、
いわば霊能者です。
『私の愛』 251頁



Yoon Tae-woong, who delighted the public at the opening ceremony of the Seoul Olympics as a school boy, left, is now an aspiring actor in the local theater scene. / Korea Times File



Artist Paik Nam-june performs "A Pas de Loup de Seoul a Budapest," a shamanistic exorcism performance in memory of his friend and artist Joseph Beuys in front of Gallery Hyundai in 1990.

/ Courtesy of Gallery Hyundai

SH:geKo !!

WHEN we were young,
you were the
best LOVER.

Now I am old,
you have become,

My best my
best Mother
best Budda.

THANK you.

N. J. P. (8.5
Months
ripe)



中国障碍者艺术团



舞鶴 観音寺 千手観音



走査線1本としての
電子的記憶の
糸

過去から未来へ
高速で
瞬時に移動して
ゆく。

画面に映るのは
「今」の
刹那のみ

テクノロジー派のいやっらしい芸術家とは正反対に、そこに新しい人間の表現の可能性などとはみじんも思っていない節がある。テレビ管理体制やそれにコントロールされた視聴者という王たちに、このテレビ道化はビデオ・カメラで、もみ手しながら近づいて、新しい楽しみを与えてはくれるが、終わって気がついてみると王たちの硬直した、空っぽの顔付きが浮かび上がるばかりで、道化師の方は、引き起こされた空虚な笑いの中に、姿を消してしまう。東野芳明、同上、p.156

東洋発の世界的理論の提唱にむけて



マクルーハンという
世界最高のピピンバ
NJP

Mixed Media Art
in the Global Village

純然たるnoiseが最大の情報を有する

CF. tempura文化論

ほとんど空っぽの料理
煮炊きをしない料理人
cuisinier qui ne fait pas cuire

Roland Barthes
Empire des Signes, 1962

茶碗蒸し文化論

Homi Bhabah

Postmodernism の比喻

榎本香織、NJPにおける
Wiener とマックルーハン
『境界を越えて』、2008



◀Namjun Paik
Archive,
Sumithonian
Art Museum.
Washington,
D.C.



Ethnologisches Museum Dahlem
Storage, Photo: Inaga. Dec. 2013



テクノロジー時代幕開けの残骸
としてのガジェット ガラクタ寄せ集め
SF的世界。

『スターウォーズ』のファルコン号と
パイクのビデオ作品との同時代的
平行性。



プロトタイプとしての
過去の最新技術
がNJPの作品
には、電子時代
最初期の聖遺物
として残され、
その残骸が、今や
芸術的崇拝のため
の礼拝的価値を
担っている。

産業廃棄物の墓標
としての「多々益善」

モニターの空蟬
空箱に、お灯明

焰が消えたら、それがニルヴァーナ：消滅 記憶の涅槃へ

Relics, 電子化時代初期の聖遺物 TVモニターの聖遺物



お灯明としての 光の藝術へ

電磁波藝術の未来
人類死滅後の地球の周
囲を駆け巡る
電磁波による記憶として
のアート

On Candle, 1989
Museum für Moderne Kunst
Frankfurt am Main, NJP Tate p.45



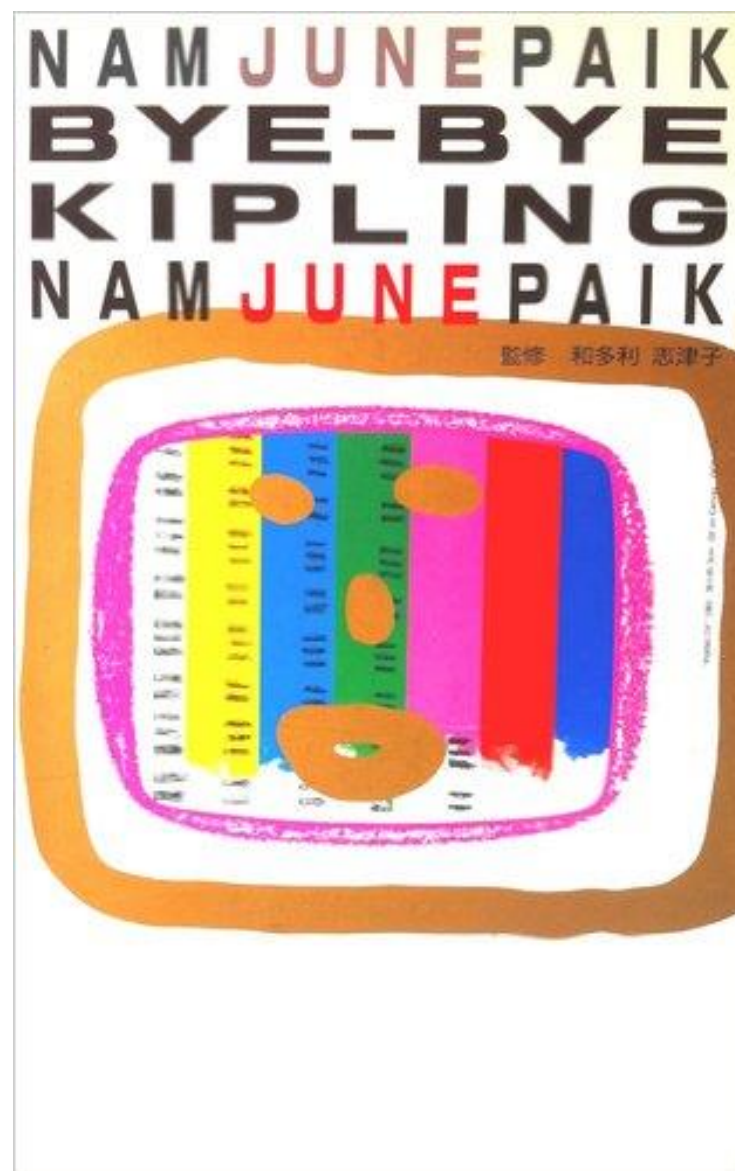
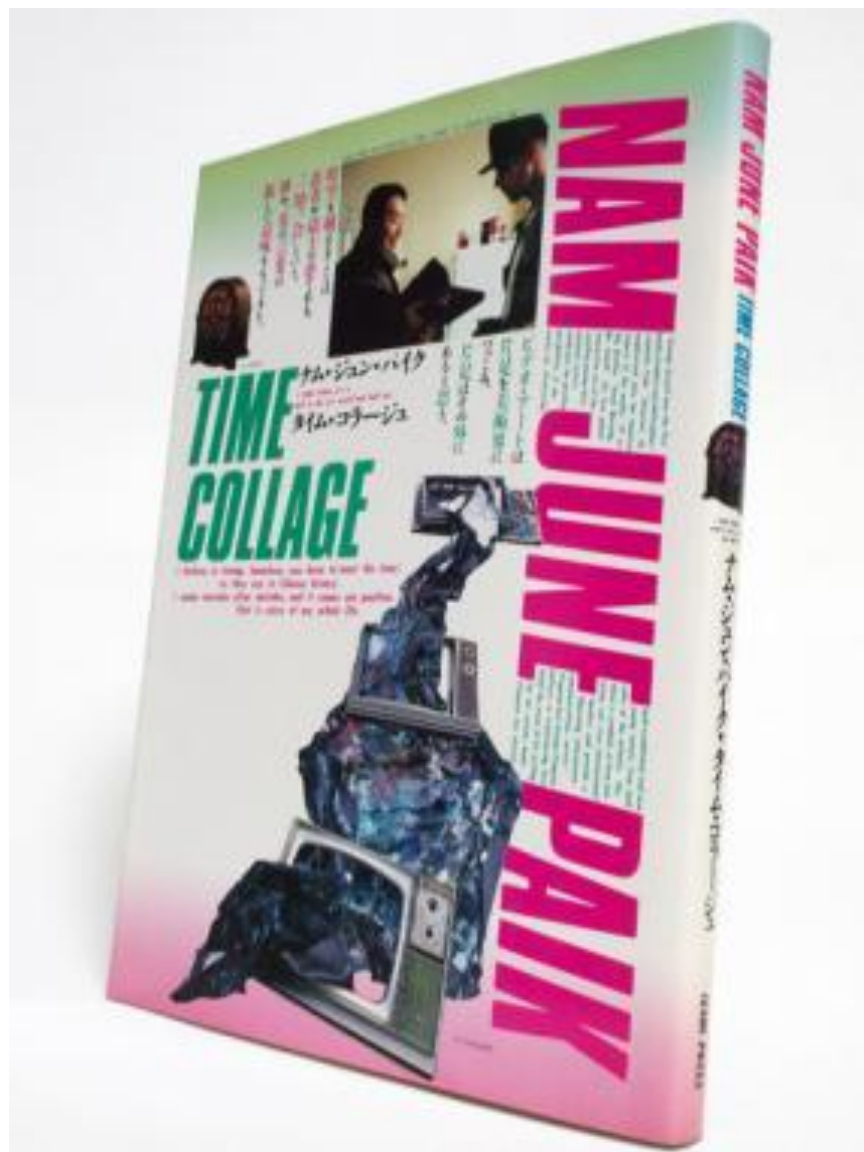
広島、灯籠流し、8月6日夕刻。原爆ドーム前

彼岸への岸辺



バナーラシの沐浴場、
広島・原爆ドーム前の船着き場





10th Anniversary Retrospective of

Nam June Paik

没後10年 ナムジュン・パイク展

2020年 笑っているのは誰 ? + ? = ??

前半 2016年7月17日(日) - 10月10日(月・祝)

後半 2016年10月15日(土) - 2017年1月29日(日)

休館日:月曜日[7/18, 9/19, 10/10, 12/5・12・19・26, 1/9は開館], 10/11~10/14と12/31~1/3は休館 開館時間:11時より19時まで(毎週水曜日は21時まで延長) 入館料:大人 1000円 / 学生[25歳以下] 800円 ペア割引:大人2人 1600円 / 学生2人 1200円 / 小・中学生 500円 / 70歳以上の方 700円 ※ 前半のチケットの提示で、後半のチケットが300円割引になります。※各割引の併用はできません。
主催:ワトリウム美術館 / ブルーノ・タウト展実行委員会 助成:芸術文化振興基金 共同キュレート:渡辺真也 映像協力:大房潤一
ビデオブースデザイン:フジワラテッペイアーキテクツラボ グラフィックデザイン:グルーヴィジョンズ 会場:ワトリウム美術館
没後10年ナムジュン・パイク展イベント協力者:浅田彰 / 福賀繁美 / 宇川直宏(DOMMUNE) / 宇治野宗輝 / 大友良英 / 崔在顯 / 鶴岡真弓 / 真鍋大度 他多数